


もっと日本を。もっと世界へ。

 | 國學院大學

# 法学部

Faculty of Law

ガイドブック 2024



**KOKUGAKUIN  
UNIVERSITY**  
Faculty of Law





## 法学部長挨拶

法学部とは、何を学ぶところなのでしょう？

「法律や政治についての知識に決まっているじゃないか」と思うかも知れません。実際、法学部には、数多くの法律や政治についての講義があり、さまざまな法律の条文や解釈、裁判所の判例、いろいろな国の政治や政策、歴史について学ぶことができます。しかし、よく考えてみると、そうして学んだ知識をそのまま使うことができる仕事、例えば法律職や公務員になるのは、法学部の学生のごく一部です。それでは、それ以外の仕事に就く人にとって、法学部での学びは無意味なのでしょう？

法律や政治の学びの中心にあるのは、法律を「解釈」して複雑な現実に応用する方法や、対立する意見をまとめ上げて「政治的決定」を行う方法です。この「解釈」や「政治的決定」は、現実の対立の解決のために妥当な判断を下し、その判断の妥当性を他の人に説得的な形で示すことから成り立っています。つまり、法学部で学ぶのは、適切な結論を導く判断力とそれを説得的に説明し納得してもらう技法なのです。

私たちの世界は、考え方や価値観の異なる異質な「他者」から成り立っています。だから、現実が複雑になったり、意見が対立したりするのは必然です。そして、価値観の多様化と個人化が進行する現代では、こうした他者との異質性を理解した上で共存する方法を思考する能力は、ますます重要になりつつあります。法学部で身につけるのは、まさにこうした能力なのです。

このように考えてみると、法学部での学びは、おそらくあらゆる職業の人にとって必要なものであり、さらにいえば、仕事以外のさまざまな人間関係を作り上げていく上でも重要なものであることがわかつていくと思います。そして、法律や政治を学ぶ過程で、自分とはまったく違う考え方や価値観を持つ人がいることを知り、その人たちと共存する方法を考えることによって、この社会の中でのみなさんの立場や果たすべき役割も、次第にわかってくるはずです。

このガイドブックには、このような考え方の下、私たち國學院大學法学部が用意した特色あるカリキュラムが詳しく紹介されています。今もっとも求められている能力を身につけて、社会に何かの形で貢献したいと考えているみなさんに、このガイドブックが導きの糸となることを期待しています。

國學院大學法学部長 かりた しんじ  
菊田 真司



## 國學院大學法学部 facebook

國學院大學法学部facebookでは國學院大學法学部の現在をビビッドにお伝えしています。アクティブ・ラーニング型授業の動画からゼミ紹介、学内イベント、オープンキャンパス情報まで、様々な情報を配信しています。ぜひご覧ください。

<https://www.facebook.com/kokugakuinlaw>

- 國學院大學法学部facebookは、facebookのアカウントをお持ちでない方も見るすることができます。
- facebookのアカウントをお持ちの方は、國學院大學法学部facebookに「いいね！」を押していただくことで、自動的にご自分のfacebookに情報が送られてきます。どうぞご活用ください。





自分を鍛え、自らを律する

# 法律専門職専攻

## ■法律のプロフェSSIONナルを目指す人へ

法律専門職専攻は、将来、法律関係の専門的職業に就くことを志望する人のための専攻です。具体的には、裁判官・検察官・弁護士をはじめ、司法書士・行政書士などの資格職や裁判所書記官・事務官に加えて、国家公務員、地方公務員、民間企業の法務職などを目標にする人を対象としています。

## ■基礎を固めた後に、 演習・展開科目へ

法律専門職専攻は、将来これらの専門的職業に就くことを既に希望していて、大学においてそのための勉強を集中的に進めようとしている人に最適の専攻です。早い段階から法(律)学に関する「基礎からの徹底教育」を行い、「体系的・積み上げ型教育」を施すことによって、基礎から応用の勉強までしっかり取り組むことができます。



## ■学生と教員の距離が近い「少人数教育」

法律専門職専攻の最大の特色は、「少人数教育」です。学生と教員の距離が近く、学生と教員の対話を通じて知識を深めていくなど「双方向性」を確保しやすい教育環境が整備されています。

### Message

ふくおか ひであき  
**福岡 英明 教授** (憲法)

日本国憲法は、「個人の尊重」(13条)を究極的な原理とし、個人が尊重される社会を作ることを目指しています。個人が尊重される社会とは、個人が独立した人格として、自らの自律的な決定によって、自分の能力を十全に開花させ、自分の人生を自分が思い描いたように生きることができる社会です。日本国憲法は、このような社会を形成し維持するために、国民主権・民主主義に基づいて公権力を組織し、同時に、公権力の行使に対して、個人の尊重に必要不可欠なものを基本的人権として保障しています。社会において相互に依存し合う諸個人の私利の調整のために、法律が共同利益の観点から規準を定めています。しかし、法律が利害調整に失敗し、人権を不当に侵害することもあります。このとき裁判所が違憲審査権を行使し、そのような法律を排除します。憲法の授業では、このような日本国憲法が考えている「個人の尊重」のためのしくみを学びます。



履修モデル

	導入科目	基礎科目	シチズンシップ科目	共通科目	
1年生	基礎演習 民事手続法概論 刑事手続法概論	憲法ⅠA/ⅠB 刑法総論Ⅰ/Ⅱ 民法・総則 民法・債権各論	法学(日本国憲法) 法と社会参加 政治と社会参加 行政と市民生活 法教育入門	比較法入門 犯罪学入門 政治学概論 国際政治入門 など	■導入科目では、法律学を勉強する上で欠かせない基礎を学びます。これらの科目で4年間勉強するための基礎力をつけましょう。また、共通科目を受講することで幅広い知識を身に付けることもできます。
2年生	判例演習	憲法ⅡA/ⅡB 行政法ⅠA/ⅠB 刑法各論Ⅰ/Ⅱ 刑事訴訟法ⅠA/ⅠB 民法・物権 民法・債権総論 会社法ⅠA/ⅠB 民事訴訟法ⅠA/ⅠB	商取引法A/B 知的財産法 法的思考A/B 現代外国法事情A/B	犯罪学A/B 法制史A/B 法社会学A/B 国際法の基礎 国家と国際法 外書講読(法律)Ⅰ 行政学A/B など	■基礎科目では、法律学の重要な基本分野を学びます。卒業するにはそのほとんどを取らなくてはなりませんので、きちんと履修して、法律学の専門知識の基本を身に付けましょう。展開科目では、法律をめぐる新しく複雑な問題を学びます。
3年生 4年生	演習科目 憲法応用演習Ⅰ/Ⅱ 刑法応用演習Ⅰ/Ⅱ 民法応用演習Ⅰ/Ⅱ 行政法応用演習Ⅰ/Ⅱ 争点研究演習 臨床法学演習 法教育演習	基礎科目 行政法ⅡA/ⅡB	展開科目 民法・親族 民法・相続 金融サービス法A/B	共通科目 憲法Ⅲ 刑事訴訟法Ⅱ 少年法A/B 会社法Ⅱ 民事訴訟法Ⅱ 民事執行・保全法A/B 倒産法A/B 労働法A/B 国際人権・人道法 など	■3年生から演習科目が始まります。これまで学んできた知識を活かして、応用力(問題発見能力・問題解決能力)を高めることに努めましょう。演習科目では、判例を分析したり、法律問題について報告したりすることが求められますので、自ら学ぶという習慣を身に付けて、「自分を鍛え、自らを律する」ことが大事です。

いしい よしみ  
**石井美海**さん 法律専門職専攻3年

Student voice



法律専門職専攻にはその名の通り、法律関係の職業に就くことを志望する学生が多く在籍します。高い意識を持った仲間とお互いに刺激を受けながら学べる環境は得難いものであり、本専攻の特長があらわれていると思います。

また、所属する学生が50名程度と少なく、先生方が学生をよく知っていることで質問や発言がしやすい点があげられます。質問にいつでも快く答えてくださる先生方がいることで安心して学ぶことができます。学生同士の距離も近く、わからないことは教えあったり、ともに考えたりと切磋琢磨しあえる環境が整っています。さらに講義だけでなく1年次には基礎演習、2年次には判例演習という演習形式の授業が用意されており、少ない人数で議論を交わす経験を早いうちから積むことができます。決まった正解のない問いを追いかけるうえで最も効果的な方法は他者との議論です。そのため、1年次から演習が用意されている本専攻のカリキュラムは法律学を学ぶのいうってつけです。

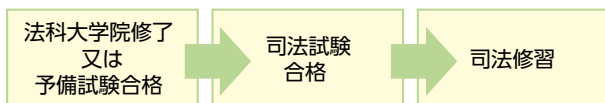
入学当時、法律学という今まで触れたことのない学問に対し不安でいっぱいでした。しかし、先生方の手厚い指導や学生同士の交流により高校生までとはまた違った、たくさんの充実した学びを得ることができています。みなさんも法律専門職専攻で、学びにあふれた大学生活を送ってみませんか。

# 司法試験合格者座談会

法学部法律専門職専攻での学びから法科大学院進学や予備試験合格を経て、司法試験に合格された先輩達がいいます。

2022年、司法試験に合格した矢ヶ崎和さん(東京大学大学院法学政治学研究科修了)、小林莉緒さん(東京大学大学院法学政治学研究科修了)、湯澤蓮さん(司法試験予備試験合格)に、國學院大學での体験や合格までの過程をお伺いしました。

## <法曹になるための過程>



※令和5年司法試験より一定条件を満たす場合には法科大学院在学中にも受験資格が得られます。

## ドラマを観て法曹に憧れを持ちました

**佐藤先生**(以下S)：本日はお集まりいただきありがとうございます。まず初めに司法試験を目指したきっかけを教えてください。

**湯澤さん**(以下Y)：中学生の頃に観た「リーガルハイ」というドラマで弁護士という職業を知りました。調べていく中で小学生の頃に授業で行った討論会が面白かったことを思い出し、弁護士の仕事がこの討論会に似ているのではないかと思う中で、興味が深まりました。高校3年生になり志望校を考える段階では、法学部に入って司法試験を受けたいという気持ちが固まっていました。

**小林さん**(以下K)：私もドラマ「HERO」を観て、小学生の頃から検事の仕事に憧れを持っていました。高校生の頃に検事になるには司法試験を受ける必要があると知り、受験しようと思いました。

## 司法試験に活かせる授業がありました

S：國學院大學入学時には、既に司法試験を視野に入れられていたということですね。大学入学後、どのように勉強に取り組んでいましたか。

K：司法試験を目指す仲間が周りにたくさんいたので、一緒に予備試験の勉強をしました。法科大学院に行くことと決めていたこともあり、早期卒業\*を念頭に置いて早い段階で単位を取ることに集中したのですが、法律事務所でアルバイトもしてサークルにも入っていたので、勉強ばかりではなく大学生活を楽しめたと思っています。

**矢ヶ崎さん**(以下N)：1年生から3年生まで、図書館に通って勉強をしていました。民事訴訟法の授業で習ったことが司法試験で出題されて印象に残っています。また、刑法のゼミで学んだことも司法試験に活かされたと思います。

Y：矢ヶ崎さんが1年先輩なのですが、一緒に図書館で勉強し

ていました。どの入試でも刑事系の結果が良かったので、自分の強みを作ることができた刑法のゼミの存在は大きかったですし、中川先生の刑事訴訟法の授業では文章力を鍛えられたと思っています。

## 法律研究会での学びが勉強の軸になりました

S：法律専門職専攻は先輩後輩の繋がりが強いのでしょうか。

N：少人数制というもあり、先輩が後輩の答案を見る機会もあります。専攻の中での繋がりもありますが、今日集まっている3人は法律研究会というサークルに入っており、そこでの繋がりが強いかなと思います。

Y：法律研究会での学びが勉強の軸になっていたの、このサークルに入っていたのは私にとってすごく大きな意味を持ちました。

S：授業以外でも勉強の機会や人との繋がりがあったのですね。司法試験を受けるにあたって、予備試験を受けたり法科大学院を受験したりされましたよね。予備試験・法科大学院を選択されて良かったことを教えていただけますか。

Y：予備試験には、少し早く実務の世界に出られるという利点があったと思います。

K：法科大学院の良いところは、同じ目標を持った仲間と切磋琢磨できる環境ができることです。東大では様々な法律事務所へ訪問する機会があり、興味を持った事務所のサマークラークに参加するなどして、関東圏のみならず関西圏の法科大学院生との交流も生まれました。そうして自分の知見を広げることができるのが、一番の魅力だと思います。

N：東大法科大学院は司法試験に受かるための勉強というより、その先の実務を見据えた勉強をするので、修習の場に活きているのを実感しています。模擬裁判ができたのも良い経験だったと思います。

## 勉強から離れる時間を作り、やる気を継続させました

S：予備試験や法科大学院を受験してから、司法試験まではどのように過ごされていましたか。

Y：受験に向けて昼夜逆転しないように気を付けていました。不安やストレスもありましたが、受験までやる気が継続するように過度な負担がかからないよう、徐々に勉強時間を増やしていくようにしていました。嫌になったらやめて、やる気がある時に集中して勉強をしていました。

N：家族でご飯を食べたり土日は遊びに行ったりと勉強から離れる時間を作れたのが良かったと思っています。試験に向けて、

体力的・精神的な負担はあまり感じずに過ごしていました。マンネリ化してしまうことはあったので、新しい演習書に取り組んで楽しく勉強できるようにしました。

**K**：勉強する環境を作るために、弁護士さんが行っている勉強会や司法試験の解説会に参加しました。また、京大法科大学院の学生さんと一緒に司法試験の問題を解いていたのですが、最後に雑談する時間を作り息抜きをしていました。旅行等の楽しみを作ることで、そのために勉強を頑張ろうと思いついていました。家族も勉強しやすい環境を作ってくれたので、周りに支えられて勉強できていたと感じています。

### 修習では今しかできない経験を積んでいます

**S**：司法修習を今なさっていると思いますが、いかがでしょうか。

**Y**：私は弁護修習を行っています。相談に立ち会わせてもらったり、法廷で傍聴したり。弁護士の先生に就いて実務を学んでいます。無事に弁護士事務所への就職が決まったのですが、検事や裁判官の仕事についても、今しか見られない部分があると思うので、今後の修習も手を緩めずに行っていきたいです。

**K**：私の修習の第一クールがちょうど東京弁護士会の選挙の時期でした。選挙活動に参加させて頂いたりしました。

**N**：私は検事修習を行っています。一人一人事件が配点され、被疑者に連絡を取って取り調べに呼んだり、関係者に連絡を取って裏取りをしたりしています。受け身ではなく自分から動かなければならないので、積極性が身に付いたと感じています。

**S**：修習先によっても内容が大きく変わるのでね。修習後はどのような抱負がありますか。

**K**：私は國學院大學で授業を受けたことで宇宙に興味を持ちました。今後の抱負としては、検察官になるとしても弁護士になるとしても宇宙産業に貢献することです。検察官であれば、法務省刑事局にて新たな法律の立案作業などかかわることできると聞きましたし、弁護士として動くのであれば、宇宙ビジネスのベンチャー支援をやっていきたいです。

※早期卒業(3年次卒業)については30ページ参照。

### 國學院大學で法学の楽しさを感じてください

**S**：國學院大學での学びがきっかけになったと聞いて嬉しく思います。それでは最後にメッセージをお願いいたします。

**Y**：法学部に入るからには司法試験を目指して欲しいという気持ちと、司法試験でなくても何か一生懸命になれる目標を見つけたいという二つの気持ちがあります。法律の勉強は始め辛いかもしれませんが、勉強するうちに楽しさが出てくると思うので、導入部分だけで諦めないで欲しいです。法学の楽しさは学生時代の勉強から修習に至るまでずっと続いていくものだと思います。自分が決めた目標に向かって、大学4年間を無駄にしないように頑張りたいです。國學院大學には、司法試験を目指したい方にとっても良い授業や良い設備が揃っています。

**K**：大学生は人生の夏休みだと言われることもありますが、自由に使える時間が長い期間だと思います。ただ受け身で授業を受けるのではなく、興味のあることを深めていきコミュニケーションのパイプを広げて欲しいと思います。大切な人生の夏休みを、自分が何をやりたいのかゆっくり考える時間にあてて欲しいです。

私は法律専攻から法律専門職専攻に転専攻をしました。法律専攻では人数が多く色々な考えを持った人と接することができたので、自分の知らなかった世界を知ることができました。法律専門職専攻は、法律に特化した仕事がしたい学生が集まっているので、自分の知識の弱さに気が付くことができました。一般教養の授業も充実していて、色々な選択肢があるのが國學院大學の良さ、法学部の良さだと思います。

**N**：行ける大学ではなく、行きたい大学を選んで欲しいと思います。高校時代に野球に打ち込んでいたので、大学受験の勉強にたくさん時間が取れたわけではありませんでした。大学から東大法科大学院に行くことができたのは、行きたいという気持ちを優先して頑張れたからというのがあります。自分の気持ちに正直に動くことで、今後の人生が豊かになるのではないかと思います。



2022年10月に法学部で行われた「司法試験合格者と語る会」の際の写真です。(左から、矢ヶ崎さん、小林さん、湯澤さん)

## ●法科大学院(ロースクール)とは？

法律専門職専攻には、法科大学院を経て法曹三者(裁判官・検察官・弁護士)を目指す人が多数在籍しています。法曹三者はまさに法律専門職の頂点に位置する職種で、司法試験という難関を突破しないことはできません。法曹三者に少しでも興味のある人は是非27ページ以下を読んでください。法律の知識を活かして社会に貢献しましょう。



## 法律専門職専攻 卒業生からのメッセージ



いしい しゅん  
石井 駿 さん

就職先

東京都立大学法科大学院

法律専門職専攻の特徴は、少人数制で先生方との距離が近く、丁寧な指導を受けられることです。私は、法曹分野で活躍したいという目標があったので、先生方の丁寧な指導を受けられるこの専攻を選びました。

法学はほとんどの人が大学で初めて本格的に学ぶ分野であり、難しい学問だと思います。条文には難解な言葉が並び、法律学者の学説や裁判の判例がたくさん出てきて、それを理解しなければなりません。私は、大学4年間で何度も挫折しそうになりました。しかし、先生方と距離が近いことで、わからないことは、すぐに質問をすることができ、少人数なので、仲間同士で教え合い、励まし合いながら学ぶことができました。この環境のおかげで、法学は難しい学問ではありますが、同時にとても楽しい学問と感ずることができました。

自分が好きな学問を思う存分追求できるのは大学でしかできないと思います。もし法学に興味があるのならば、法律専門職専攻という最高の環境が整っている場所で法学の勉強をしてみたいかたがでしょうか！



こじま かおる  
小島 薫 さん

就職先

茅ヶ崎市

本専攻の特徴は、少人数教育であること、そして基本六法と行政法を必修で学ぶことができることです。クラスの人数が少ないため先生との距離も近く、わからないことがある時には、すぐに先生に相談することができます。

更に、公務員試験を受ける上で必要な科目を1, 2年時に履修し、3年時以降は、1, 2年時に学んだ科目をより専門的、実践的に演習することが可能であることも特徴といえるでしょう。大学2年時までに必修科目を取り終えることで、3年時からは自身の進路に合わせて、他の科目を履修し、夢に向けた学修に専念することができます。

法律専門職専攻には、公務員や法曹を目指す学修意欲が高い仲間がたくさんいます。私が公務員試験を乗り越え、無事に合格することができたのは、苦楽を共にした仲間たちの存在があったからです。

最後に、重要なこととして、大学生活とは、将来に向けての希望や夢を見つけ、それを実現するための準備期間であるということです。様々なことに挑戦し、自身の夢を叶えるために充実した4年間を過ごしてください。



たかおき りゅうと  
高沖 隆斗 さん

就職先

厚生労働省



つかはら こうだい  
塚原 巧大 さん

就職先

株式会社イオン銀行



## 卒業生の進路

### 令和2年～令和4年卒業生

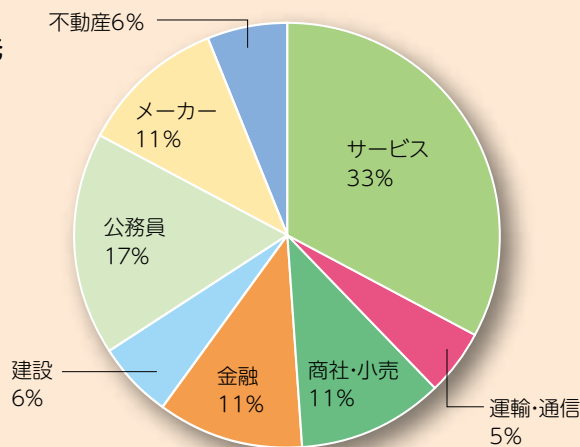
#### 公務員・教員就職先(令和2年(2020年)-令和4年(2022年))

神奈川県庁／千葉県庁／品川区役所／板橋区役所／横浜市役所／松戸市役所／経済産業省／関東信越国税局／東京出入国在留管理局／東京高等裁判所／千葉地方裁判所／神奈川県警察本部 他

#### 一般企業(令和2年(2020年)-令和4年(2022年))

イオンリテール株式会社／株式会社イトーヨーカ堂／SMBCファイナンスサービス株式会社／株式会社オリエントコーポレーション／株式会社産業経済新聞社／株式会社実業之日本社／スズキ株式会社／セコム株式会社／株式会社セブン－イレブン・ジャパン／全国信用協同組合連合会／独立行政法人大学入試センター／太平洋セメント株式会社／タマホーム株式会社／日本通運株式会社／日本年金機構／日本ペイントホールディングス株式会社／株式会社プリンスホテル／北海道旅客鉄道株式会社／株式会社横浜銀行／株式会社ヨドバシカメラ 他

### 令和4年業種別就職先



#### 法科大学院進学先(令和2年(2020年)-令和4年(2022年))

東京大学大学院法学政治学研究所、京都大学大学院法学研究科法曹養成専攻、千葉大学大学院専門法務研究科、早稲田大学大学院法務研究科、上智大学大学院法学研究科法曹養成専攻、中央大学法科大学院、明治大学法務研究科(法科大学院)、専修大学法科大学院

國學院大学の法律専門職専攻は、将来、法律にかかわることを目標としている人たちの集まりです。そのため法律に対してとても関心があり、しっかりと知識も持っている学生が多く在籍していますが、もともと全員が法律のエキスパートという訳ではありません。

私自身、法律に興味はあったもののその中身は高校生の時は全く知りませんでした。しかし1年次から法律の基礎を順序だてて学べるカリキュラムが組まれていることで、4年間で幅広い法律の知識を修得することができました。また少人数での講義も魅力の一つです。教授との距離が近く、自身のわからない点をピンポイントで質問し解決することができました。さらに実践的なグループワークを共にこなしていく中で、法律への理解が深まるだけでなく学生同士の絆も深まります。苦手な分野の学修も仲の良い友達と学修することで楽しく勉強できました。

将来、法律関係の仕事に就きたいという人はもちろん、法律に興味があるけど難しそうできちんと学べるか不安・・・という人にも、國學院大学の法律専門職専攻はピッタリです。

法律専門職専攻と聞くと法律専攻と比べて堅苦しいイメージがありますが、そんなことはありません。法律専門職専攻は1クラスしかなく、4年間同じ仲間と熱心な先生方と共に、法学について深く学ぶことができるという特徴があります。

まず、1,2年次には、法学の基礎を満遍なく身につけることができます。なぜなら履修する授業のほとんどが法学に関するものであり、それが必修科目となっているからです。私自身、この時期が一番大変だったと感じています。しかし、先生に質問をしたり、仲間たちと切磋琢磨しながら、乗り越えることができました。3年次以降では自分の目標に合わせて学ぶことができます。今まで学修した分野から興味のある分野をより深く、専門的に学ぶこともできますし、民間企業や公務員の就職活動に向けて学修することもできます。

法律専門職専攻は法学に興味がある方にとって最高の環境がそろっていると確信しています。ぜひ皆さんも法律専門職専攻で有意義な学生生活を送ってください。



ほんだ りくや  
本多 利久也 さん

就職先

早稲田大学大学院法務研究科

法律専門職専攻の最大の特徴は、広い進路の選択肢をもちながら大学生活を過ごせる点にあると思います。

これを読んでいる皆さんの多くは何がしたいか決まっていらないと思います。そのような中で、法科大学院・公務員・一般企業など様々な進路から選択しなければならぬ日が来ると思います。進路の選択方法は様々ありますが、大学内外での出会いや経験から将来を決定する人も少なくありません。このような場合であっても、その進路を「遅すぎた」と諦めずに決心することができるのが法律専門職の良い点です。

私も4年間の大学生活での様々な経験から大学3年生の1月という遅い時期に法科大学院受験を決めました。受験科目を履修し終えており、自分の時間を確保できる法律専門職のカリキュラムであったからこそ、遅すぎたと諦めることなく進路決定であったと思います。

大学生活は、4年間という時間を「自由」に使って、今まで触れたことのない広い世界を探検できる最初で最後の機会だと思います。様々な世界に触れて悔いのない大学生活・進路決定をしてください。応援しています！



## 基本を学び、自分で組み立てる 法律専攻

### ■基本を学び、幅広い科目から選択する

法律専攻は、法律や政治を学びながら将来の方向性を見つけたいと考えている人に適した専攻です。

法学部を卒業した後の進路は、公務員・教員、民間企業への就職、法科大学院を含む大学院への進学など様々です。そこで、國學院大學法学部は、法律や政治に関心はあるが将来の方向性については思索中の人や、法律専門職以外の分野で活躍することを目指す人のために、法律専攻を用意しました。

法律専攻には、「法律学の基本と応用」コースと「政治と法の基礎」コースの2コースが設けられています。「法律学の基本と応用」コースのカリキュラムは、易しい内容から難しい内容へと段階的に学ぶスモール・

ステップの考え方に基づいています。「政治と法の基礎」コースのカリキュラムは、基礎法学や政治についても幅広く学ぶことができるよう設計されています。

1年生は、「公法入門」「刑事法入門」「民法入門」などの科目から法律の基本を学びはじめるとともに、大学で学ぶことの意義と将来の目標について考えるための「キャリア・プランニング」という科目を履修します。その後、コース毎に設定された特徴的な科目群の中から一定数の科目を修得すれば、それ以外の科目の履修については、将来の方向性を見据えて学生が自分で自由に組み立てることができます。この意味で、法律専攻は、柔軟に履修科目を選択できる専攻です。

### ●「公法入門」「刑事法入門」「民法入門」とは？

法律専攻では、初学者が1年次後期からはじまる本格的な法学学修にスムーズに取り組むことができるよう準備するための科目として、1年次前期に「公法入門」「刑事法入門」「民法入門」が開講されます。これらの科目の授業は、アクティブ・ラーニング(能動的学習)の諸技法を活用するなどして実施されます。

### ●「キャリア・プランニング」とは？

法律専攻では、自分の将来の進路・目標について考えてもらうため、1年次に「キャリア・プランニング」を受講します。ここでは、「働くこと」に関心を持った上で、どのような企業があるか？自分の得意分野・苦手分野は何か？他者と協力して働くことができるか？自分を表現できるか？就職に必要な基礎知識・応用能力はあるか？といった内容を学んでいきます。自分にあった仕事を見つけることは、これからの人生を有意義に過ごすためにも重要です。そのための土台をしっかりと築き上げていきます。

### ■2つのコース

#### 法律学の 基本と応用 コース

法という規範(ルール)は、社会で発生した紛争(トラブル)を処理したり、紛争(トラブル)が生じないように予め諸利益を調整したりする機能を有します。このコースでは、いわゆる六法(憲法・民法・刑法・商法・民事訴訟法・刑事訴訟法)や行政法・国際法などについてひろく学んだうえで、その後は各自の志向に応じて専門性を高めます。これらの学びを通じて、法的知識を活用して問題の本質を捉え、これに論理的解決を与える力を涵養します。

#### 政治と法の 基礎 コース

法というルールは、社会においてトラブルを解決したり、トラブルが生じないように様々な利益を調整するという形で機能します。そして法は、主に国会における政治的な議論を通じて作られ、一人ひとりの国民は、国会などにおける自分たちの代表者を選挙という政治制度を通じて選んでいます。このコースでは、法、政治または社会の現状を把握し、それらのあり方や機能を歴史的な、またはグローバルな観点から分析し、さらにその分析の結果から社会にある問題を発見・解決する能力を涵養します。

履修モデル

	法律学の基本と応用コース	政治と法の基礎コース
	公法入門 刑事法入門 民法入門 キャリア・プランニング	
1年生	憲法ⅠA 民法・総則 民法・債権各論A 刑法各論Ⅰ 刑事手続法概論 民事手続法概論	法と社会参加 政治と社会参加 法教育入門 行政と市民生活 法学(日本国憲法)
2年生	会社法の基礎 国際法の基礎 憲法ⅠB/ⅡA/ⅡB 行政法ⅠA/ⅠB 刑法総論Ⅰ 刑法各論Ⅱ 刑事訴訟法ⅠA/ⅠB 犯罪学A/B 民法・物権A/B 民法・債権総論A/B・民法・債権各論B 民事訴訟法ⅠA/ⅠB 国家と国際法	憲法ⅠA 刑法各論Ⅰ 民法・総則 政治学概論 国際政治入門 政治哲学入門 比較政治入門 地域研究入門 比較法入門 犯罪学入門 日本政治史A/B 西洋政治史A/B 20世紀の政治A/B 国際関係史A/B
3年生	憲法Ⅲ 行政法ⅡA/ⅡB 環境法 行政組織法 地方自治法 刑法総論Ⅱ 少年法A/B 刑事政策A/B 民法・親族 民法・相続 民事訴訟法Ⅱ 民事執行・保全法A/B 倒産法A/B 株式会社法ⅠA/ⅠB/Ⅱ 商取引法A/B 商事仲裁法A/B 金融サービス法A/B 個人と国際法 国際紛争処理法 国際人権・人道法 国際組織法総論 国際組織法各論 国際私法A/B 国際経済取引法 税法A/B 企業法務 不動産登記法 労働法A/B 社会保障法A/B 経済法A/B 知的財産法A/B 医事法 消費者法 演習	政治学 行政学A/B 国際政治A/B 日本政治思想史A/B 西洋政治思想史A/B 日本外交史A/B アジア政治史A/B 日本の政治A/B メディア論 社会運動論 政治家論 政党論 外書講読Ⅰ
4年生		法哲学A/B 外国法A/B 法制史A/B 法社会学A/B 社会学A/B 政治哲学A/B 比較政治A/B 地方自治論A/B 地域研究 政策過程論 選挙論 NPO論 福祉国家論 政治文化論 政治心理学 政治変動論 ジェンダー論 環境政治学 平和研究 外書講読Ⅱ 演習

Message

佐古田 真紀子 教授 (民事手続法)



「民事手続法概論」、「民事訴訟法ⅠA/B」、「演習」等を担当しています。民事訴訟法は、民法や商法等の実体法上の権利を実現するための手続を規定する法律です。訴訟制度は学生のみなさんに馴染みが薄いため、1年生の「民事手続法概論」ではロールプレイや証人尋問の寸劇などを取り入れ、訴訟の仕組みがイメージしやすくなるように工夫しています。その後、2年生の「民事訴訟法ⅠA/B」で本格的な理論を学びます。

3年生から始まる「演習」では、全国から15大学が参加する合同ゼミを目標に活動を行っています。ゼミ生が主体となり、判例や論文を読み込んで立論し、合同ゼミ当日に他大学のゼミと討論を行うのですが、その過程で、学生たちは、いかに立論して相手を説得するかを、楽しく、真剣に議論します。ゼミ活動を通して学生達は大きく成長し、自信と達成感を得て就活に臨みます。

みやた しおり

宮田 菜里 さん 法律専攻3年

Student voice



私が感じた國學院大学法学部法律専攻の良い所は、学びの自由度が高いという点です。もちろん、1、2年生向けには必修科目を中心として法律の各分野に入門科目があり、そこで法律の基礎をしっかり学ぶこととなります。そして、その先は自分の学びたい法律分野を中心にじっくりと学ぶことも、様々な法律分野や政治分野を広く学んでいくこともできます。さらに、必修科目が履修できる科目の全てではなく、他の学部の授業を多く取ることもできるので、法律分野だけではない学びを得ることができます。ただ自由なだけでは計画的に履修することは難しいですが、國學院大学には副専攻というシステムがあり、他の学部の科目を体系的に学ぶことができます。このシステムは法律専攻の履修の自由度の高さと相性がよく、私は法律だけでなく経済学も体系的に学んでいます。

基礎科目では、知識だけでなく「法的な物の考え方」についてしっかり学ぶことができ、2年生からは学んだことを文章に落とし込む授業が増えていきます。この過程で事例問題に対する考え方を理解し、論述できるようになりました。法律を根拠に自分の考えを主張できるようになったと感じています。法律を学んでいく中で、私は刑事訴訟法という法律に興味を持ったため、大学3年生からは刑事訴訟法のゼミに所属し、さらに学びを深めていきます。



## 法律専攻 卒業生からのメッセージ



いしもと みほ  
**石本 美帆** さん

就職先

郵船ロジスティクス株式会社

私は、高校時代の留学経験から、国によって当たり前や常識が異なるその背景を知りたいと思い、法学部に決めました。そのため、入学以前から国際的な視点で法律を学びたいという明確な目標を持っていました。

法律専攻の魅力は、自分の興味関心に合わせて柔軟に科目を履修できる点です。1, 2年次には、国内における法律の基本を多角的に学びました。ゼロからの学びだったため、最初は講義についていくので精一杯でした。しかし、基礎を身につけたからこそ、3, 4年次には、目標としていた国際法の分野を深く理解することができました。さらに2つの演習を通して、イギリス、オーストラリア、アメリカといった外国法の理解を深めました。コロナ禍でのオンライン授業が大半でしたが、4年間を振り返って、入学当初掲げていた目標以上の学びを得ることができました。

自分の興味関心に合わせてまずは色々なことに飛び込み、4年間という長くても短い期間を思う存分充実させてください。



すずき しゅんすけ  
**鈴木 俊介** さん

就職先

大和ハウス工業株式会社

私は高校時代から将来公務員として働くことを目指しており、その夢の実現のため法学部に進学しました。國學院大学にはPCAPというプログラムがあり、中でもパブリックサービスキャリア・コースでは公務員試験の受験に必要な科目を幅広く対策することができます。1, 2年の早い段階から試験対策を始められるので、他の受験生と比べて大きなアドバンテージを得ることができるのが大きな強みだと思います。

さらに、法律専攻は選択できる科目の幅が広いので、興味のある様々な分野の授業を履修でき、視野を広げることができます。実際にアメリカ政治や比較政治を履修し、他国の様々な政治や行政制度を学ぶことで、当事者意識を持ちつつも客観的に問題を捉える力を養うことができ、その力を公務員試験の際にも発揮することができました。

大学の4年間は、思ったよりもあっという間に終わってしまいます。少しでも興味のあることは躊躇せずに挑戦・経験して、爽やかな大学生活にしていだけたらと思います。



ふゆき なるみ  
**冬木 成美** さん

就職先

渋谷区



ひだか ひいろ  
**日高 陽彩** さん

就職先

KDDI 株式会社

## 卒業生の進路

### 令和2年～令和4年卒業生

#### 一般企業(令和2年(2020年)-令和4年(2022年))

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社/株式会社オカムラ/沖電気工業株式会社/小田急電鉄株式会社/株式会社関電工/協和キリン株式会社/国分グループ本社株式会社/サッポロビール株式会社/株式会社ジェイアール東日本企画/清水建設株式会社/スズキ株式会社/積水ハウス株式会社/全日本空輸株式会社/ソフトバンク株式会社/大成建設株式会社/大和ハウス工業株式会社/東急リパブル株式会社/TOTO株式会社/株式会社トーハン/株式会社日本アクセス/株式会社ニトリホールディングス/日本製鉄株式会社/日本生命保険相互会社/日本通運株式会社/野村證券株式会社/東日本旅客鉄道株式会社/株式会社毎日新聞社/株式会社みずほフィナンシャルグループ/株式会社三井住友銀行/株式会社三越伊勢丹/三菱食品株式会社/ユアサ商事株式会社 他

#### 公務員・教員就職先(令和2年(2020年)-令和4年(2022年))

東京都庁/埼玉県庁/千葉県庁/山形県庁/茨城県庁/栃木県庁/港区役所/文京区役所/台東区役所/墨田区役所/江東区役所/大田区役所/世田谷区役所/杉並区役所/荒川区役所/練馬区役所/足立区役所/葛飾区役所/横浜市役所/川崎市役所/さいたま市役所/千葉市役所/福岡市役所/長野市役所/総務省/経済産業省/国土交通省/防衛装備庁/東京国税局/東京地方裁判所/埼玉労働局/成田空港検疫所/小田原労働基準監督署/防衛省・自衛隊/皇宮警察本部/警視庁/神奈川県警察本部/埼玉県警察本部/千葉県警察本部/静岡県警察本部/海上保安庁/東京消防庁/横浜市消防局/さいたま市消防局/千葉市消防局/熊本市消防局 他

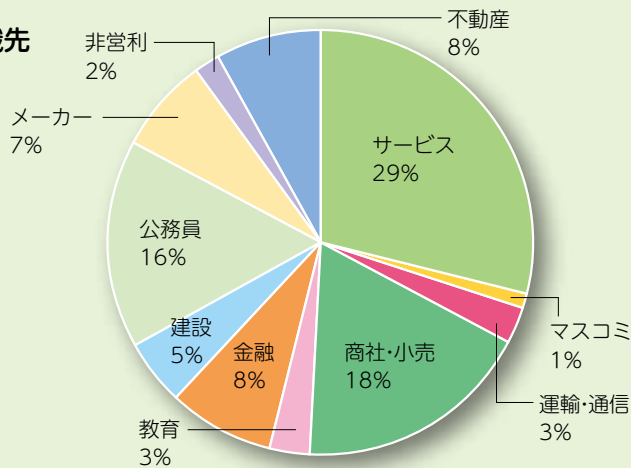
國學院大学の法学部の良いところは、基礎の学修に力を入れている点と選択の幅が広い点だと思います。

法律の勉強は、最初は難しく感じるかもしれませんが、1年次には、多様な種類の法律の基礎を一から丁寧に学ぶことができます。その後は、幅広い分野の中から、自分が興味を持った法律について詳しく学修していきます。

私は、民法と行政法について学修を深めました。民法を学ぶことで、国家資格を複数取得することができました。法律資格を取得する上で民法は必須科目なので、非常に役立つと思います。また、所属した行政法のゼミでは、実例を題材に議論を行いました。ゼミでの学びを通じ、日常の至る場面で法律が密接に関係していることを再認識できました。少し街を歩くだけでも様々な発見があり、日常生活がより彩りのあるものになりました。

最後に、大学で得られる経験は勉強以外のことも必ずなにかの学びになり、役に立ちます。思い切って色々なことに挑戦してください。経験が一番の財産になります。

### 令和4年業種別就職先



私は、國學院大学法学部法律専攻を選んで本当に良かったと感じています。

理由は2点あり、1点目は、社会に出るために必要な考え方や話し方が身につくことです。法学部の講義では、原告と被告など、様々な立場になって討論することが多いです。そのため、相手の立場も踏まえて話し、的確な根拠を持った主張をする力が身につくと感じています。私が部活で主将を任せてもらえるまでになれたのは、日頃の講義のおかげだと考えています。

2点目は豊富なカリキュラムを履修できることです。法学部と聞くと、弁護士や公務員を目指す人のみが在籍すると考えるかもしれませんが、國學院大学の法律専攻では、法律の学修を軸としながら様々な学問を履修できるという強みがあります。私の例だと、会計学や外国法の履修をしたおかげで、広い視野を持って将来について考えることができました。

以上2点から、将来の見通しはついていないが、人として必要になる力を身につけ、幅広い選択肢から将来を考えたいという方には、國學院大学法学部法律専攻は最適だと考えています。



とくだ ゆめの  
徳田 夢乃 さん

就職先

前橋地方裁判所

私が法学部を選択したのは、法律を学ぶことは生活するうえで役に立つのではないかと考えたこと、将来の夢である裁判所の書記官を目指すには法律の知識が重要であると考えたからです。

最初は法律の独特な言い回しに苦労しました。しかし授業を受けたり課題を行ったりする中で徐々に慣れていくことができ、法律を学ぶことが楽しく感じるようになりました。また、法律の知識がただただだけでなく、物事を考える際に論理的に考えたり多角的に検討したりすることができるようになりました。

法律専攻では授業の選択の幅が広く、医事法や消費者法、倫理学などを学ぶこともできるので、興味を持った科目は積極的に履修していくとより大学での学びが充実したものになっていくと思います。

法律専攻は大学の授業だけではなくアルバイト、公務員試験の勉強などやりたいことすべてをこなすことが可能です。ぜひ自分の興味のあることに挑戦して4年間を楽しんでください。



## 自分で動く、自分で論じる

# 政治専攻

政治専攻は、「政治を勉強したい」という明確な目標を持った人のための専攻です。本学の政治専攻の特色を3つ挙げるとすれば、「歴史」・「現場」・「討論」ということになります。

### ■「歴史」を知る

まずは「歴史」です。現代の政治を理解するためにも、歴史的な視点から分析することが重要です。日本政治史・西洋政治史・国際関係史などの歴史系科目は特に1・2年次に受講することになります。

### ■「現場」を見る

次に「現場」です。政治を理解するには、「政治の現場」を知ることが大切です。そのためにインターンシップやフィールドワークの形で体験してもらう科目を設けていますし、オムニバス・セミナーなどで「現場」で活動する人たちの話を聞くこともできます。

### ■2つのコース

#### 分析と応用 コース

将来的に政治家やジャーナリスト、NPO職員といった形で直接政治と関わりを持ちたいという人向けのコースです。「歴史」などの基礎知識を得た上で、「現場」の経験を生かし、培った「討論」の能力を活用してください。特に「政治インターンシップ」が重要です。

#### 理論と歴史 コース

政治の現場よりも理論を深く学びたいという人向けのコースです。進路としては、政治家に限らず、一般企業や公務員・教員として働くことも想定されています。

### ■「討論」で磨く

最後は「討論」です。政治というものは他者との討論で展開してゆくものです。そのために、政治専攻では1年生全員が「基礎演習A・B」を受講します。また、2年生以降は演習を2つまで履修できるようにしています。さらに、「討論」の教育を充実させるために、政治専攻は「少人数の学生と多人数の専任教員」で教育を行います。



#### Message

ふじしま りょう 藤嶋 亮 教授 (比較政治)

政治学は捉えどころのない学問です。それは人間の考えることや行動、感情に捉えどころがないことの反映と見ることもできますが、そこに何ともいえない面白さがあります。政治学を学ぶ意義の一つは、社会、そして人間に対する多面的な見方を身につけることだといえるでしょう（それは社会における問題解決のための手がかり・技法ともなります）。

しかし多面的な見方というものは、そうしようと思ったからといって、すぐにできるものではありません。さまざまな国や地域の実情を知り、先人たちの知的格闘に触れ、歴史の重みを理解する、あるいは現場での体験などを通じて、初めて視野(地平)が少し広がったと実感できるはずですが。政治専攻では、そのような機会をたくさん用意しています。多様な意見に触れ、議論を戦わせる、あるいは一つの問題についてとことん考え抜く、大学時代ならでは学びの場を、一緒につくっていきましょう。



## 履修モデル

	分析と応用コース	理論と歴史コース
1年生	シズンシップ科目 法と社会参加 政治と社会参加 行政と市民生活など キャリア科目 キャリア/プランニング 入門科目 国際政治入門 政治哲学入門 比較政治入門 政治学概論 基礎科目 現代社会論 現代の政治 基礎演習A/B 展開科目 <実習>政治インターンシップ(長期・短期) フィールドワーク <歴史系>日本政治史A/B 西洋政治史A/B 20世紀の政治A/B 国際関係史A/B 専攻関連科目 <法律系>憲法ⅠA/ⅠB <経済系>経済理論入門	
2年生	基礎科目 政治学 演習科目 演習Ⅰ 展開科目 オムニバス・セミナー <分析系>メディア論 社会運動論 政治家論 <理論系>日本の政治A/B 国際政治A/B 行政学A/B <歴史系>日本外交史A/B アジア政治史A/B 専攻関連科目 <法律系>憲法ⅡA/ⅡB 行政法ⅠA/ⅠB 国家と国際法 <経済系>ミクロ経済学 マクロ経済学 など	展開科目 オムニバス・セミナー <理論系>日本の政治A/B 国際政治A/B 行政学A/B 日本政治思想史A/B 西洋政治思想史A/B <歴史系>日本外交史A/B アジア政治史A/B 専攻関連科目 <法律系>憲法ⅡA/ⅡB 行政法ⅠA/ⅠB 国家と国際法 <経済系>ミクロ経済学 マクロ経済学 など
3年生 4年生	演習科目 演習Ⅱ 展開科目 <実習>スタディー・ペーパー <分析系>政策過程論 選挙論 NPO論 ジェンダー論 環境政治学 平和研究 地域研究演習 <理論系>地方自治論A/B 政治哲学A/B 社会学A/B 比較政治A/B 専攻関連科目 <法律系>行政法ⅡA/ⅡB 国際紛争処理法 国際人権・人道法 <経済系>社会保障論 など	<実習>スタディー・ペーパー <理論系>地方自治論A/B 政治哲学A/B 社会学A/B 比較政治A/B <分析系>福祉国家論 政治文化論 政治心理学 政治変動論 地域研究 地域研究演習 専攻関連科目 <法律系>行政法ⅡA/ⅡB 個人と国際法 国際人権・人道法 <経済系>社会保障論 など

やすたけ しんたろう

安武 進太郎 さん 政治専攻3年

## Student voice

私が政治専攻を志望したきっかけは、小学生の頃に『ハーバード白熱教室』という番組を視聴し、「政治哲学」という学問の存在を知ったことです。大学に入ったら、「政治哲学」を本格的に学びたいと考えようになりました。現在は、菊田真司先生のゼミ（演習）で学んでいます。

「政治哲学」というと、いかにも難しい学問のように聞こえるかもしれませんが、私たちが普段感じる疑問を解決するヒントが隠されている学問ではないかと、私は考えています。しかし、若者の政治に対する関心が低いと言われる時代に、政治なんか学んでどうなるのかと考えている方も多いのではないのでしょうか。政治は私たちの生活とは切っても切れない関係にあります。大学生という、人生において最も時間がある時に、体系的に政治について学ぶことは有意義なことではないかと思えます。

少しでも政治に興味があるならば、是非、國學院大學法学部の政治専攻で学ぶことをお勧めします。國學院大學では、政治を学ぶために、様々なプログラム・授業が用意されています。これらを活用し、人生のステップアップを目指してほしいと思います。



## ●政治インターンシップとは？

政治専攻では展開科目の一つとして「政治インターンシップ(長期・短期)」が開講されています。政治家の事務所・官公庁・マスコミ・NPO等、政治と行政に関係するインターンシップ先で実習を行い、レポートを執筆すると単位が認定されます。実習時間は「長期」については160時間、「短期」については80時間となります。政治や行政の現場を知る貴重な機会ですので、積極的に参加しましょう。



## 政治専攻 卒業生からのメッセージ



こいで しゅんた  
小出 俊太 さん

就職先

株式会社関電工

政治専攻の魅力は、周囲の人と協力しながら学んでいくことができる点にあります。

政治という分野は、国家や地方自治体の視点から俯瞰して物事を考えることが重要ですが、普段一個人として生きる私たちにとって、これは慣れない取り組みだと思います。そうした中、本学は先生との距離が近く、より丁寧なサポートを受けることでそのギャップを着実に乗り越えることができます。

特に2年次から始まるゼミの活動では、先生や他の学生たちとの議論を通して実践的に学ぶ中で、この魅力を感じてもらえるでしょう。個人的には、先生から自分の意見を評価してもらえるこの活動が、最も刺激的で充実していました。

最後に、大学では全て自分で決断していくこととなります。自由に時間を使えるこの4年間は、多くの不安や迷いをもたらすかもしれませんが、乗り越えた先で皆さんを大きく成長させてくれるはずですよ。皆さんが大学生生活を通し、今後の人生の財産となる学びを得られるよう、心より祈っております。



たかはし ひろあき  
高橋 弘光 さん

就職先

独立行政法人日本学術振興会



たけだ ゆきな  
武田 幸奈 さん

就職先

日本年金機構

國學院大学の政治専攻の特徴として、少人数制での授業と2年次からゼミに参加できることが挙げられます。政治専攻は少人数制をとっており、教授や学生同士の距離感が近いので、対話をしながら学びを深めることができます。その上、他の専攻では3年次からゼミが始まる場所、政治専攻では2年次からゼミに参加することができます。一口に「政治」といっても、国際政治や日本政治、地方政治など様々な種類があり、学生の中でも注視している部分異なります。そのため、自分の持っていない視点からの意見も得ることができ、深く学ぶことができます。

私は、入学したとき政治に興味はあったものの、自分にとってどこか遠いものだと考えていました。しかし、ゼミで社会問題について話し合い、政治インターンなどを通して実際に政治が行われている場所を見て学ぶ中で、これから社会人として生きていくために必要な要素だと切に感じました。

受験生の皆さんも政治専攻で学ぶ中で、たくさんの異なる価値観に触れ、よりよい大学生生活を送れることを願っております。



ほしの たいき  
星野 太輝 さん

就職先

独立行政法人高齢・障害・求職者  
雇用支援機構



## 卒業生の進路

### 令和2年～令和4年卒業生

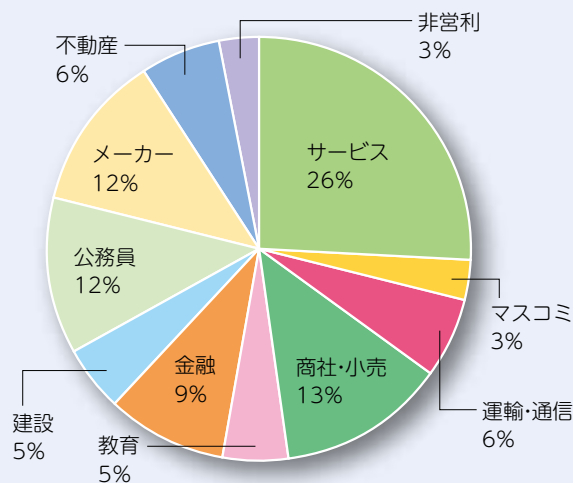
#### 一般企業(令和2年(2020年)-令和4年(2022年))

アイリスオーヤマ株式会社/今治造船株式会社/KDDI株式会社/古河電気工業株式会社/株式会社サイバーエージェント/  
株式会社産業経済新聞社/住友生命保険相互会社/ソフトバンク株式会社/第一生命保険株式会社/大和ハウス工業株式会社/  
タカスタンダード株式会社/株式会社東急百貨店/東京電力ホールディングス株式会社/凸版印刷株式会社/  
株式会社西日本新聞社/日本生命保険相互会社/日本年金機構/日本郵便株式会社/富士紡ホールディングス株式会社/  
プリDESTONタイヤジャパン株式会社/ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社/みずほ証券株式会社 他

#### 公務員・教員就職先(令和2年(2020年)-令和4年(2022年))

東京都庁/埼玉県庁/宮城県庁/新宿区役所/江東区役所/世田谷区役所/渋谷区役所/葛飾区役所/江戸川区役所/  
八王子市役所/川崎市役所/特許庁/防衛省・自衛隊/千葉県警察本部 他

#### 令和4年業種別就職先



政治専攻の1番の特色は、少人数制で先生方との距離が近いことだと思います。1年生の時は必修の授業を全員で受けることも多く、友達作りがしやすい環境です。また、2年生から始まるゼミは1クラス15人程であるため、担当の先生から手厚い指導を受けられます。私はゼミに参加したことで、テーマに関するより深い知識や多様な見方を得ること、そして互いの意見を尊重しながら議論を重ねる重要性を認識することが出来ました。

また、実際の政治や社会の現場について知ることができるのも政治専攻の魅力だと思います。2年生の時に受講したオムニバス・セミナーで地域活性化や震災復興に取り組む方々のお話を聞き、地方自治の在り方や一市民としての自治体との関わり方について考えることが出来ました。

大学での4年間は長いようであっという間に過ぎていきます。興味を持ったことをそのままにせず、積極的に挑戦してみてください。皆様の大学生活が実りあるものになるよう願っております。

政治専攻と聞くと少し固いイメージを抱く方は少なからずいると思います。入学当初は、私もその一人でした。最初の頃は、政治に関するカリキュラムについていけるかどうか不安を抱いていました。けれども、安心してください。親身になって対応してくれる先生方と心強い仲間たちが数多くいます。

政治専攻は人数が50人程度しかいないため、政治専攻の学生は皆、顔馴染みです。さらに、他の専攻よりも1年間早く専門的なゼミに入り、同学年だけではなく先輩方と意見交換する機会があるのは政治専攻の大きな強みであると思います。このように、政治専攻は様々な人と「議論」できる環境が揃っており、コミュニケーション能力と思考力を鍛える絶好の場ではないでしょうか。

最後ではありますが、大学生活における4年間は、漫然と過ごしているとあっという間に過ぎていってしまいます。これから入学する方々には、学びだけではなく、サークルやアルバイトなど学生の間しかできないことを思い切り楽しんでください。これを読む皆様の今後の活躍を心から祈っています。



まつもと ゆか  
松本 友香 さん

就職先

株式会社ノジマ

國學院大學政治専攻はその名の通り政治について主に学びます。政治といえば取っ付き難い印象があるかもしれませんが、政治専攻は少人数制であるため、わからないことはすぐに先生に質問することができましたし、グループワークで他の学生とともに学修する授業もありました。また、ゼミでは自分で作成したレジュメに先生から何度も細かく指導していただき、全体として、楽しく主体的に学ぶことができました。

コロナ禍の時期はオンライン授業が大半となりましたが、質高く素晴らしいものばかりでした。

政治専攻だからといって政治関連しか学べない訳ではなく、法律関連、経済、文学など全学部の分野で、自分の興味ある授業を履修することができます。私は特に心理学の授業に興味をもち、人と関わっていく上で大事なことを論理的に学ぶことができました。

最初は政治について全く知識がなく不安でしたが、この4年間共に過ごした友達や先生のおかげで充実していました。皆様の大学生活が人生においてかけがえのない時間となりますことを願っています。



## 法律専門職専攻／法律専攻／政治専攻学生座談会

# 「特色の違う3つの専攻 様々な学びの機会が皆さんを待っています」

### 自分の興味や目標に合った専攻を選びました

**上神先生**：3専攻合同の座談会を始めさせていただきます。それぞれに違った特色があると思いますが、皆さんがご自身の専攻を選ばれた理由を教えてください。法律専攻の鈴木さん、政治専攻の宇賀さん、法律専門職専攻の藤井さんの順にお願いします。

**鈴木さん**：社会のルールについて学びたいという気持ちがあり、一番初めに思い浮かんだのが法律でした。社会のルールについて学びたいと言っても、法律のどの分野を学習したいのかわからず曖昧でした。そこで、いきなり専門的に学ぶのではなく、幅広い知識を身に付けられる法律専攻を選びました。バランスよく履修することで、自分が興味のある分野を探るところから始めました。

**宇賀さん**：戦前期の歴史に興味を持っていました。政治の分野から歴史を見ることで、より深い考察ができると思い政治専攻を選びました。

**藤井さん**：私は元々法曹を目指していました。法律専門職専攻は少人数制なので、先生方もコミュニケーションが取りやすく、周りの学生とも切磋琢磨できるのではないかと考えました。初めから法律の仕事をしたと考えている学生が多い専攻だと思います。

### 基礎の勉強から始まり、学びたい分野を深めていきます

**上神先生**：実際に入学されて、この3年間の学びはいかがでしたか。

**鈴木さん**：自分が興味のある分野を探る中で、刑事訴訟法に魅力を感じました。勉強していくうちに、さらに面白さを感じる



すずき こうた  
鈴木 康太 さん (法律専攻)

ようになり、3年生のゼミでも中川孝博先生の刑事訴訟法のゼミを履修しました。中川先生のゼミは、学生が主体となって進めるアクティブラーニングの形式でした。自ら考え、気づきを得られる授業でした。

**宇賀さん**：政治専攻には基礎演習という授業があります。AとBがあるのですが、Aの方では「自分の考えをまとめて話す力」、Bの方では「自分の考えをまとめて書く力」が身に付いたと感じています。2年生からゼミが始まりますが、私は坂本一登先生の日本政治史のゼミに入りました。日本の戦間期の政治について詳しく学んでいます。

**藤井さん**：1・2年次は法律を基礎的に勉強しました。法律専門職専攻にも基礎演習という科目があるのですが、先生が一人一人の論文を添削していただきました。これは少人数制だからこその特長だと思います。私は今、法科大学院の受験を視野に入れ



うが けん と  
宇賀 健翔 さん (政治専攻)

て勉強しているのですが、この授業がとても助けになっています。

### それぞれのゼミは特色が異なりますが、「自ら考える」ことが共通しています

**上神先生**：ゼミのお話が出ましたが、どのような勉強をされていますか。

**鈴木さん**：中川先生のゼミでは、自分でテーマを設定して、調べたことを発表します。先生はサポートをしてくださいますが、基本的には学生同士で意見を交換します。法律専攻の授業には大教室での授業もちろんです。このゼミのように学生一人一人が主体となった授業にすごく魅力を感じています。

**上神先生**：鈴木さんは、國學院大學法学会の懸賞論文で佳作を受賞されましたよね。おめでとうございます。

**鈴木さん**：ありがとうございます。「被告人の防御権行使から考える訴因制度」というテーマで論文を書きました。

**宇賀さん**：坂本先生のゼミでは、前期は先生が選んだ文献を読みます。2年生では世界から見た第二次世界大戦の開戦過程、3年生では満州事変についてでした。後期は文献を読んで培った知識を使って、自分で決めたテーマに沿って論文を書きます。私は同盟戦略をテーマにし、明治開国から日独伊三国同盟の締結までを包括的にまとめました。テーマは自由なので、他の学生のテーマから自分が持っていなかった視点に気付くこともできました。

**藤井さん**：法律の基礎的な部分を学ぶ中で、刑法や刑事訴訟法に面白さを感じるようになりました。刑法改正についても様々な歴史が背景にあります。特に甘利航司先生が詳しく講義してくださいました。このことから、甘利先生のゼミを履修しました。内容は先生から指定された判例について調べ、周りの学生に伝わるように解説するというものでした。ただ判例を読むだけでは全て正しいと思ってしまいがちですが、問題点を見つけて自分はどういう意見を持つのかを考えました。

### 将来への道は一つではありません

**上神先生**：4年生になり、将来をどのように考えているか教えてください。

**鈴木さん**：公務員になりたいと考えています。民間にも法律を活かせる職業はありますが、地方自治体等での仕事は、大学生活で得た知識をダイレクトに活かせると思うからです。同じ専攻の友人は、公務員を目指している人と民間への就職を目指している人と半々くらいです。法律専攻の学びの幅広さが表れていると感じます。

**宇賀さん**：政治専攻ですが、政治に関わる仕事をしたいという希望は特に持っていません。この専攻の中で学んだ、論理的に考える力や考えたことを言葉にしていける力を活かせる仕事ができればいいなと考えています。

**藤井さん**：私は法曹になりたいという夢を持っているので、予備試験と法科大学院の受験を目指して勉強しています。模擬裁判がある講義を受けたのですが、その中で裁判官という仕事は過去の知識を活かして決断をする重要な仕事だと感じました。刑法も扱う裁判官になりたいというのが今の希望です。

### 環境が整っている法学部で、ぜひ一緒に学びましょう

**上神先生**：それでは最後に、これから受験される皆さんへメッセージをお願いします。

**鈴木さん**：法律専攻には色々な学問を幅広く学べる環境があります。今受験勉強で大変な思いをされている方もいらっしゃると思いますが、ぜひ頑張って國學院大學に入って欲しいと思います。自発的に学べる場所ですよ。

**宇賀さん**：政治専攻は興味を持ったことを探求していきたい方向に思っています。受験勉強をしながら、何か一つ興味を持てることを見つけてみてください。大学院等に進まれる方もいますが、全力で学習できる環境はほとんどの方にとっては大学が最後だと思います。この最後の機会に、好きなことを一生懸命研究してみたいです。

**藤井さん**：法律専門職専攻は少人数制で、目標がある場合はとても集中して学べる環境だと思います。同じ専攻の友人と一緒に頑張ることができ、先生にも気軽に質問できる環境にあります。身になる学びができると思いますので、ぜひ受験勉強を頑張って法律専門職専攻に入学してください。



ふじい みつき  
藤井 美月 さん (法律専門職専攻)

# 法学部の専任教員

## 公法

あま 甘利	こう 航司	刑法／過失犯の共同正犯、社会内刑罰
うえ 植村	かつ 勝慶	憲法／イギリス憲法と市民の自由
かわ 川合	とし 敏樹	行政法／環境保護に関する行政法理論の研究
さきげ 捧	つよし 剛	外国法、英米法／イギリスの司法制度の歴史的展開
たか 高内	ひさ 寿夫	刑事訴訟法・少年法／被告人、少年および被害者の人権
たか 高橋	のぶ 信行	行政法／執政作用
なか 中川	たか 孝博	刑事訴訟法／刑事裁判における事実認定の適正化
なが 長又	たか 高夫	日本法制史／法典編纂史・法思想史
ひら 平地	しゅう 秀哉	憲法／アメリカ憲法と民主政論
ふく 福岡	ひで 英明	憲法／フランス議会制
みや 宮内	やす 靖彦	国際法・国際組織法／分権社会における国際社会の基本的利益の強制的実現
やす 安田	めぐ 恵美	刑事政策／犯罪をした人々の「社会復帰」に関する日仏比較研究
やま 山下	ひろ 裕樹	刑法／不作為犯論の諸問題

## 私法

いち 一木	たか 孝之	民法／契約法の諸問題
おお 大江	つよし 毅	民事訴訟法／共有物分割手続に関する史的研究
おか 岡田	やす 康夫	民法／土地やマンションなどの不動産の所有をめぐる法律関係
かど 門広	のり 乃里子	民法／家族法
かわ 川村	なお 尚子	民法／債権法
さ 佐古	まき 真紀子	民事訴訟法／私法上の権利の早期実現に関する研究
さ 佐藤	しゅう 彰一	民事手続法／高齢者・障害者の権利擁護
さ 佐藤	ひで 秀勝	民法／契約法（契約当事者の地位を巡る諸問題の研究）
すず 鈴木	たつ 達次	商法／保険法
なか 中曾	れい 玲子	商法／会社法・金融商品取引法・商品取引所法
ひめ 姫野	がく 学郎	民法／財産法
ひろ 廣瀬	み 美佳	民法／医事法／環境法
もと 本久	よう 洋一	労働法／企業組織再編と労働関係、労使関係法の再構成、労働法の歴史
もり 森川	たかし 隆	商法／企業取引法

## 政治

いな 稲垣	ひろし 浩	行政学／地方自治論
うえ 上神	たか 貴佳	日本政治／比較政党政治
お 小原	かおる 薫	日本政治思想史／中江兆民の政治思想
かり 刈田	しん 真司	西洋政治思想史、政治理論／19世紀後半以降のアメリカ政治思想の研究
さか 坂本	かず 一登	日本政治史／明治国家形成史の研究
さ 佐藤	しゅんすけ 俊輔	国際政治／現代ヨーロッパ外交、EU統合
な 羅	し 芝賢	行政学／近代国家の基盤構造、科学技術と政治
ふじ 藤嶋	りょう 亮	比較政治／バルカン諸国の政治変動
みや 宮下	ひろ 大志	ヨーロッパ政治史・政治学／ワイマール共和国以降のドイツ政治を中心に研究

## ■法学部資料室

160万冊の蔵書を誇る國學院大学の図書館には、大学での学修・教育・研究に必要な資料が幅広く収められています。

これらの膨大な資料を活用して、法学部で学んでいく上で、他学部ではあまり使わない判例や判例評釈、法令、議会の議事録等を調べたり、学術書や専門的な雑誌論文を探すことが必要となります。そのような資料の閲覧・貸出ができるのが、「法学部資料室」です。

また、オンライン・データベースを含めた、資料収集の手助けも行っています。

資料に関わること以外にも、講義資料の配布や課題

の受取・返却、教員への質問等の仲介も行っており、日中は専門の職員が、授業時の平日夜は大学院生のチューターが対応しています。

法学部生に必要な情報を手に入れることができる「法学部資料室」を積極的に活用しましょう。



## ■フェロー制度

### 学生みんなのそばに、フェローはいます。

法学部の授業は、基礎演習などのように少人数で行う授業もありますが、受講生が100人を超える授業もあります。大学に入って初めて受ける法学や政治学の授業。こうした大人数の授業では、内容が十分に理解できないまま気が付いたら終わっていた、ということが少なくありません。また、大学での勉強では、自分にとって「わからない」ことが何なのかわからない、といった場合も良くあるものです。一方で、1年次や2年次で学ぶ基礎的な知識や考え方に対する理解がおろそかになってしまうと、3年次や4年次での応用科目の内容が十分理解できず、法学部での学びがつまらないものになってしまいます。

でも大丈夫！そんな「学問の迷い道」に入ってしまった学生の皆さんを助け、楽しい大学生活へと導いてくれるのが、法学部フェローです。法学部では、平成26年度からこの制度を導入し、フェローによる学生へのコンサルティングを通じて、学生の主体的な学びをサポートする仕組みを構築しています。例えば、講

義やテキストの内容がわからないところの質問に答えたり、答案やレポートの書き方を教えてくれたり、学生一人一人に合った勉強方法を考えてくれたりする、法学部でのあなたの学びを支える力強い味方です！

また、フェローの先生方は大学院博士課程在籍または博士課程を修了された、研究の第一線で活躍されている方々ばかりです。また、学部学生の皆さんとも年齢が近いので、いろいろ相談もしやすいと評判です。法科大学院を修了された先生もいらっしゃいますので、法曹を目指すあなたの進路についても相談することができます。

現在は、コロナ禍ということもあり、対面での相談に加えて、Zoomを用いたオンラインでも対応しています。講義でわからないことあったときや勉強に行き詰まったとき、どんどんフェロー制度を利用してください。

### フェローの主な担当紹介

(2023年4月現在)

<p><b>月曜日</b></p> <p>行政法 刑事法</p> <p><b>火曜日</b></p> <p>政治学(2名)</p> <p><b>水曜日</b></p> <p>民事法 刑事法</p>	<p><b>木曜日</b></p> <p>憲法・行政法 民事法</p> <p><b>金曜日</b></p> <p>憲法・行政法 国際法</p>
--	---

学生みんなのそばに、フェローはいます。

## フェロー面談

対面でも！オンラインでも相談可能！

フェローは、法学部資料室内で毎日12:00-18:00に法学部棟1階10号室で、法学部生1人の悩みを聞き取り、適切な勉強方法を考えたりアドバイス。法学部生1人の悩みを聞き取り、適切な勉強方法を考えたりアドバイス。法学部生1人の悩みを聞き取り、適切な勉強方法を考えたりアドバイス。

予約はWebです！

面談時間

学期中のみ、月～土  
午前10時30分～  
午後6時

【最終面談開始時間  
は17時30分です】  
※時間によって最終面談の  
開始時間が異なります。

お問い合わせは、  
法学部資料室まで  
電話：03-5466-6304  
月～土  
午前9時～午後5時

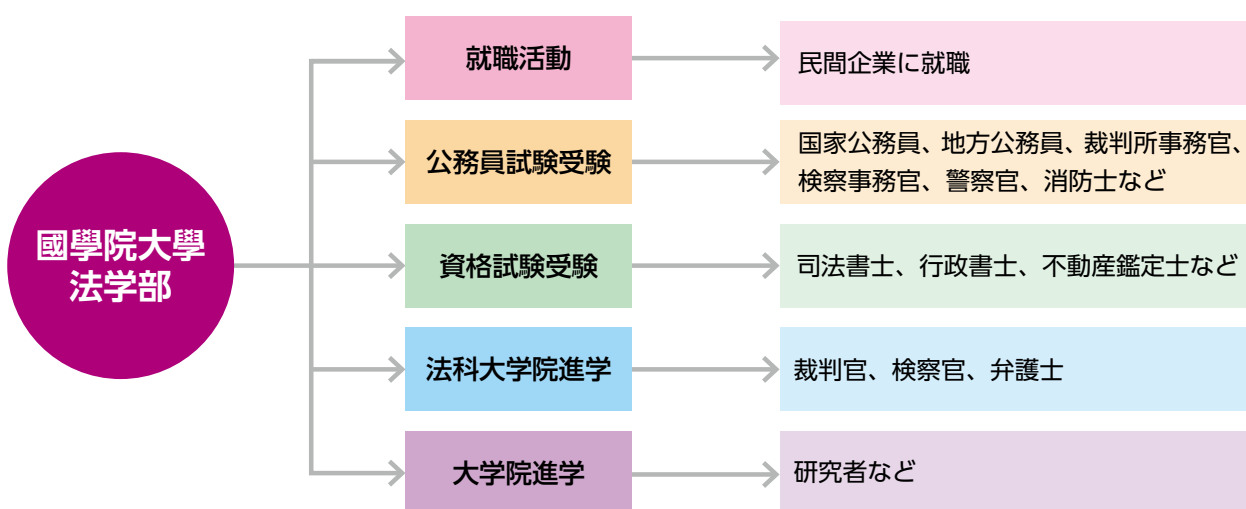
# 将来：卒業した後を考えよう！

## 卒業後の進路

法学部生の卒業後の進路には、大きく分けると就職と進学があります。一口に「就職」といっても、①民間企業への就職、②官公庁・独立行政法人への就職(公務員)、③資格を取って実務に就く、といった色々なパターンがあります。また、進学については、特に法曹三者を目指して法科大学院を志望する学生が多数ですが、研究を目的とする大学院(大学院法学研究科

または法学政治学研究科)に進む学生も見られます。

いずれにしろ、4年間の学生生活の間をしっかり準備しておかないと夢を掴むのは難しくなります。24ページ以下に、先輩方のアドバイスを掲載しています。是非参考にして、卒業後の進路についても考えてみましょう。



### 民間企業に就職する

将来の進路で最も多いのは民間企業への就職です。民間企業への就職活動(いわゆる就活)の場合、特に人気企業には希望者が殺到しますし、そもそも多様な業種から自分にあった職場を選ぶのも大変です。しかし、そのような状況でも頑張っただけで内定を勝ち取った先輩からアドバイスをもらいましょう。

### 公務員として働く

安定した職種であるため、官公庁への就職は根強い人気を誇っています。しかし、「公務員」とはどのような職業なのでしょう？そして、どのようなやりがいを感じるができるのでしょうか？また、内定を勝ち取るためにはどのような対策が必要なのでしょう？各方面で活躍する先輩に聞いてみましょう。

### 資格取得で自己実現を図る

司法書士、行政書士、不動産鑑定士、社会保険労務士などの資格を得る道もあります。

### 法科大学院進学で法曹三者に

法曹三者(裁判官・検察官・弁護士)は法学部生にとってあこがれの職業です。しかし、そのためには、法科大学院に進学して法律をさらに究めた上で、司法試験に合格しなければなりません。この厳しくも有意義な道を進み始めた先輩からアドバイスをもらいましょう。

### 大学院進学で「もっと勉強する」

大学4年間だけでなく、もっと法律や政治を専門的に勉強したい、そんな求道者には研究科大学院(法学研究科)がお勧めです。ところで、大学院の勉強は学部の勉強とどう違うのでしょうか？また、どのような能力が求められるのでしょうか？法学研究科に進学した大学院生に聞いてみましょう。

## 民間企業に就職する

### ■ キャリアサポート—就職活動支援

就職活動を行う際には、しっかり準備した上で臨むことがきわめて重要です。就職活動が早期化していることから、大学に入学したらずぐに就職を意識しておく必要があります。國學院大學では、みなさんの希望する進路を実現するために、様々な就職活動支援を企

画しています。下記の表にあるように、ガイダンスや業界セミナー、卒業生や内定者との懇談会、大学内の会社説明会の開催など、就職活動を力強くサポートしていますので、入学後は是非気軽に参加してみてください。

### ■ 主なセミナー・ガイダンスの例

講座名	内容
就活スタートガイダンス	就職活動の流れ、ポイントの説明。就職ナビサイトの登録。インターンシップ対策。
女子学生のためのマナー・メイク講座	就職活動のみならず、社会人として必要とされるマナーやメイクを実践的に学ぶ講座です。
SPI非言語対策講座	就職活動における筆記試験の非言語分野についての対策講座。
企業セミナー	各業界のリーディングカンパニーを招き、オンライン上で行われる企業説明会。
模擬面接指導会	企業の採用担当者による模擬面接指導。
学内合同企業説明会	本学学生にお勧めしたい優良企業を招き、学内やオンライン上で行われる、企業説明会。
OBOG・内定者アドバイス会	大手優良企業・官公庁に勤務している卒業生や内定した4年生によるアドバイス会。

### ■ 就職活動サポートツール

企業大研究	本学独自取材で、各業界のリーディングカンパニーを紹介し、企業研究をサポートする冊子。
就活パーフェクト手帳	インターンシップの概要や就職活動の流れ、ポイント及び國學院大學の就活支援についてまとめた手帳。

### ● 法学部卒業生の主な民間企業就職先 (過去5年間)

建設業・機械・設備・自動車製造業…	大成建設 清水建設 東急建設 関電工 積水ハウス 大和ハウス工業 住友林業 日本製鉄 THK ミネベアミツミ オカムラ アイリスオーヤマ 富士通ゼネラル 沖電気工業 荏原製作所 古河電気工業 TOTO タカラスタンダード リンナイ スズキ 日野自動車
食品・化学・医薬…	サッポロビール ポッカサッポロフード&ビバレッジ ブルボン 伊藤園 ニチレイフーズ ヤクルト本社 山崎製パン プリマム 太平洋セメント 富士紡ホールディングス コーセー 小林製薬 久光製薬 全薬工業 持田製薬 協和キリン 日本イーライリリー
印刷・マスコミ…	電通ライブ 毎日新聞社 産業経済新聞社 西日本新聞社 日テレアクセスオン TBSアクト NHKテクノロジーズ 鹿児島読売テレビ 凸版印刷 トップラン・フォームズ 図書印刷 ジェイアール東日本企画 サイバーエージェント USEN
商社・小売…	住商メタルックス ユアサ商事 トーハン 三菱食品 国分グループ本社 日本アクセス 東海澱粉 キヤノンシステムアンドサポート 三越伊勢丹 東急百貨店 東武百貨店 パルコ ニトリホールディングス セブン-イレブン・ジャパン ファミリーマート ローソン
不動産業…	大京 東急リバブル 三菱地所レジデンス 三井不動産リアルティ 住友不動産販売 三井住友トラスト不動産 野村不動産ソリューションズ 伊藤忠ハウジング みずほ不動産販売 スターツコーポレーション
銀行・証券等…	三菱UFJ銀行 三井住友銀行 みずほフィナンシャルグループ リそなホールディングス 三菱UFJ信託銀行 横浜銀行 千葉銀行 ゆうちょ銀行 野村證券 大和証券 三菱UFJモルガン・スタンレー証券 みずほ証券 S M B C 日興証券
生保・損保・その他金融…	日本生命保険 第一生命保険 住友生命保険 明治安田生命保険 かんぽ生命保険 あいおいニッセイ同和損害保険 損害保険ジャパン アクサ損害保険 商工組合中央金庫 中央労働金庫 城南信用金庫 西武信用金庫 オリエントコーポレーション
運輸・通信・旅行・観光業…	JTBグループ 東日本旅客鉄道(JR東日本) 北海道旅客鉄道(JR北海道) 東急電鉄 小田急電鉄 西武鉄道 相模鉄道 日本通運 郵船ロジスティクス 全日本空輸(ANA) 中日本高速道路 日本郵便 NTT東日本・南関東 KDDI ソフトバンク
サービス…	楽天グループ ヤフー 日本アイ・ピー・エム 富士フイルムビジネスソリューションジャパン コナミホールディングス コロプラ ディー・エヌ・イー マイナビ ぐるなび 船井総合研究所 セコム 日本赤十字社 国立病院機構 日本年金機構 中小企業基盤整備機構

### Message

#### キャリアサポート課 職員紹介 **ただしゅう** 夢田 翔 さん

國學院大學では、早期から自分の進路と向き合った主体的な学生生活を送れるよう、正課授業やインターンシップ関連企画・K-PLAS(KOKUGAKUIN Progressive Learning Assisive System)学内資格講座などを通じて、1年次からキャリア支援を行っています。

希望進路が固まる時期である3年次からは本格的な就職活動に向け、実践的なガイダンス・講座を開催し、企業・公務員・教職に分け、自己分析・業界研究・面接指導などきめ細やかなサポートをしています。

単に内定を得るためだけの支援ではなく、自身の人生を充実させるための学生生活・就職活動となるようなサポートを展開しています。



[対談]

## 通信を通して 情報格差の縮小を

### —大学生活での経験から 感じたこと

大学生活では、座学の勉強だけでなく様々な経験をすることができます。政治インターンシップやフィールドワークの授業を通して、これからやりたい仕事を明確にした先輩にお話しをお聞きしました。

**佐古田先生(以下S)** KDDIへのご就職、おめでとうございます。大学生活4年間を振り返ってみていかがですか。

**岩崎さん(以下I)** 色々な活動をしてきて、あっという間の4年間でした。政治インターンシップや、130年の歴史がある弁論部での活動、IT企業でのライター業務など、様々なことに取り組んできました。

**S** 充実していてあっという間だったということですね。まず、政治インターンシップはいかがでしたか。

**I** 参加して本当に良かったと思っています。この授業では、大学から国会議員や都議会議員の事務所、NPO法人などに幹旋してもらうこともできますが、僕はあえて自分でアプローチし、地元・大阪から選出された当時環境副大臣だったの方のもとでインターンをさせていただきました。大学側できちんとしたパッケージがあるからこそこのような経験ができたと思っています。大阪での選挙活動を2週間ほど見させていただき、単位認定に必要な期間を経過した後も、8~9ヶ月ほど東京でもお手伝いをさせていただきました。この経験から多くのことを学ばせていただいたと思っています。環境省にも色々お世話になり、環境というテーマに興味を持つきっかけにもなりました。

**S** それは貴重な経験でしたね。弁論部ではどのような活動をしていたのですか。

**I** 一番大きな取り組みは弁論大会への出場です。自分の弁論を準備して大会に臨み、東大、早稲田、慶応等、色々な大学を代表する弁士の方々と切磋琢磨して実力を磨きました。専門分野である政治や経済に関するテーマで臨むことが多かったのですが、インターンの経験から、日本はこれから水素がもっと役立つということにつき、論理を立てて訴えたこともあります。また、大会の運営にも携わりました。

**S** 将来について考える際に、このような経験がどのように影響しましたか。

**I** 部活やインターンも大きな経験となりましたが、他にも北海道でのフィールドワークの授業も影響していると思います。どう人を呼び込むか、どう町おこしをしていくか。地元の方々と交流をしながら学ぶことができました。僕が今、就職先



いわさき こうだい  
**岩崎 航大** さん

Profile

國學院大學法学部2022年卒業(政治専攻)  
就職先：KDDI株式会社

のKDDIでやりたいと思っていることが地方創生なのですが、フィールドワークを経て、東京の人と地方の人の情報格差を問題意識としてより強く持つようになりました。通信は都会と地方を結ぶものだと思うので、通信を通して格差縮小に向けたアプローチができればと考えています。

**S** 印象に残っている授業についてお聞かせいただけますか。

**I** オムニバスは好きな授業でしたね。2年生から取ることができる授業ですが、視野が広がるので早い段階で受講することをお勧めしたいです。菊田先生のゼミでは1年目は多文化主義について、2年目はリパタニズムについて学びました。ゼミのレジュメ作成やディスカッションの中で、先生からさまざまなフィードバックをいただくことができ、その考え方から本当に多くのことを学ぶことができました。

**S** 授業でも就職活動でもコロナ禍の影響があったかと思いますが、いかがでしたか。

**I** そうですね、3年生から影響が出始めましたが、勉強と就職活動の両立という面ではメリットになることも多かったです。授業も先生が工夫してくださっていたので、オンラインでも楽しんで受けることができましたし、就職活動でも移動時間が短縮されるので、効率が良かったです。部活等オンラインで残念な部分もありましたが、うまく機能した部分が多かったように思います。

**S** それはよかったです。最後に高校生へのメッセージをお願いします。

**I** 僕が大学生活で感じたのは、自分が行動すればするほど世界が広がるということです。縛りがなく色々なことができる環境なので、新たな学びも生まれると思います。ぜひ大学生活を楽しんでください。



[対談]

## 誰かをサポートできる 存在になりたい

### —地域に根差した企業で働く

ご自身の地元の銀行に就職した先輩は、大学生活での経験の中から将来の目標が見えて来たと言います。4年間を振り返って、お話をさせていただきました。

**佐古田先生(以下S)** 千葉銀行へのご就職、おめでとうございます。まず、入学当時、森さんは将来の進路についてどのように考えていたのですか。

**森さん(以下M)** ありがとうございます。私は、ドラマを通して、言葉で人を守る法律というものにとっても興味をもち、法学部を選んだのですが、入学した頃はまだ民間企業に入るか公務員を目指すかも決まっておらず、大学生活の中でやりたいことを探していこうと考えていました。

**S** その後の大学生活の中で、どのようにして将来の方向性が定まっていたのでしょうか。

**M** 将来の進路を考えるに際し、それまでのアルバイトやサークルでの経験が、自分を知るいい手立てになったと思います。アルバイトでは、アパレル、ケーキ屋、巫女、児童館等、様々な仕事を体験させていただきましたが、これらの仕事を通じて、相手に寄り添うことの大切さを学ばせていただきました。例えば、スープ専門店です。アルバイトをしたとき、お客さまからお勧めのメニューを聞かれることがよくありました。初めは人気メニューや季節のメニューを答えていたのですが、そのうち、お客さまが本当に欲しているものは何かを考えるべきなのではないかと思うようになりました。そこで栄養についての本を読んで、風邪気味のお客さまに、殺菌効果があり、ビタミンもたくさん含まれている梅と豚肉のスープをお勧めしたところ、すごく喜んでいただけ、その後も本当にお客さまに寄り添った提案をするにはどうしたらいいかを考えるようになりました。また、小学生の頃からずっとチェロをやっていて、サークルはオーケストラに所属しました。チェロは主旋律で目立つタイプの楽器ではありませんが、チェロがベースで支えることによって、バイオリンやフルート等、他の楽器が輝くのだなと感じていました。これらの経験から、他者に寄り添い、支えることが、自分の原動力になっていると気づき、主役の立場ではなくサポートする立場の仕事がしたいと思うようになりました。

**S** なるほど。様々な経験から「寄り添い、支える」ことに自分の価値や喜びを見いだしていることに気がついたのですか。それでは、志望先を決める直接的なきっかけは何でしたか。

**M** コロナ禍で地元の千葉県で過ごすことが増えたことで、改めてその良さに気づき、地域に根差した企業で働きたいと思うようになったのです。千葉県の特産物である梨を販売しているお店でアルバイトをしたとき、他県からわざわざ買いに来てくださるお客さまが多くいらして、それをきっかけに、千葉の魅力に改めて気づかされました。私はこれまでずっと千葉に住ん



もり ことね 森 琴音 さん

Profile

國學院大學法学部2022年卒業(法律専攻)

就職先：株式会社千葉銀行

できて、千葉の良さをたくさん知っていることから、地元のさらなる発展に貢献していきたいと思うようになり、地元で金融サービスを使って色々な企業の経営をサポートする仕事に魅力を感じるようになりました。

**S** 就職活動を振り返ってみていかがでしょうか。

**M** 上手くいかずに落ち込むこともあり大変でしたが、周りの方々に支えていただいたと思っています。特に大学のキャリアサポート課を大いに活用させていただき、とてもお世話になりました。模擬面接会に参加したり、就職アドバイザーという専門の職員の方に面接練習をしていただいたり、内定者アドバイザーの先輩方に色々な就職活動の話を知りました。オンラインでのOB訪問でも貴重なお話を伺うことができました。また、ゼミでは討論をする機会が多かったので、集団面接に活かすことができました。授業で学んだことも就職活動に役立てることができたと思います。就職活動を通して、分析して改善へ繋げるという行動ができるようになり、振り返る力が身に付いたと感じています。

**S** 銀行に就職すれば、法律の知識も役立てることができそうですね。就職後はどのようなことをしてみたいですか。

**M** どのような部署に配属されても、お客さまの一番の相談相手になれるように努力していきたいです。困ったことがあれば森さんに相談すれば大丈夫と思われる存在を目指します。

**S** それでは最後に高校生の皆さんへメッセージをお願いします。

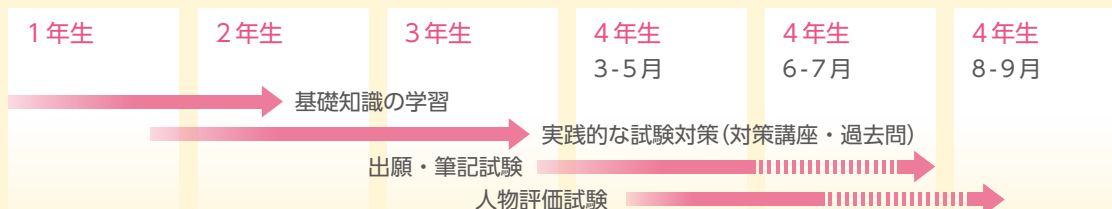
**M** 今はまだ将来のことが決まっていないという方も多いかもしれませんが、大学生活で様々な経験をしてあげば、3年生や4年生になってそれまでの大学生活を振り返った時に、自分が大切だと思えることや、心を動かされた瞬間を、たくさん思い出すことができると思います。それらのことが、将来自分が何をしたいかということに繋がっていくはずですよ。ぜひ、大学時代に色々な経験をしてほしいと思います。

## 公務員・教員を目指す

法学部生の間では「公務員・教員」は根強い人気を誇っています。ただ、一口に「公務員」と言っても様々な職種があります。例えば、国の機関で働く場合は「国家公務員」、地方自治体で働く場合は「地方公務員」と区別されますし、また、仕事の内容に応じて、総合職・一般職（事務職）、地方上級・中級といった違いがあります。その他、警察官や国税専門官、裁判所事務官といった特別な職種もあります。

それぞれの職種ごとに異なる採用試験が実施されていますので、自分の希望に即した対策を採る必要があります。また、「教員」になるためには免許状を取得して、採用試験に合格しなければなりません。いずれの場合でも、採用されるためには、難関な筆記試験を突破した上で人物評価試験（面接・集団討論・小論文等）を受けなければいけません。夢をかなえるためには、試験対策を早めに始めることが必要です。

### 公務員試験スケジュール



### ●主な公務員・教員就職先 (過去5年間)

官庁・自治体…………… 総務省 厚生労働省 経済産業省 国土交通省 出入国在留管理庁 特許庁 公正取引委員会 東京高等裁判所 衆議院事務局 東京国税局 横浜税関 東京都庁 神奈川県庁 埼玉県庁 千葉県庁 茨城県庁 栃木県庁 静岡県庁 福岡県庁 東京特別区 横浜市役所 川崎市役所 さいたま市役所 千葉市役所 福岡市役所 防衛省・自衛隊 警視庁 皇宮警察本部 東京消防庁 海上保安庁 他

学校…………… 公立高等学校 私立高等学校 公立中学校 私立中高一貫校 他

## ■公務員試験・教員採用サポート体制

### ●PCAP (実践的キャリア開発プログラム) パブリックサービスキャリア・コース

パブリックサービスキャリア・コースでは、1年次からPCAPに登録することにより、公務員として求められる知識や公務員試験受験に必要な科目を1年次から4年次まで体系立てて学習することができ、修得した単位は卒業単位に算入されます。また、このコースには、官公庁や県庁・市役所等でのインターンシップへの挑戦や公務員試験に出題される論述対策のための実践的な科目も用意されています。

### ●K-PLAS 国家公務員総合職コース

国の中央省庁で働くキャリア官僚を目指すコースとして、学内やオンラインで提携予備校の講座を受講する難関試験突破プログラム K-PLAS (KOKUGAKUIN Progressive Learning Assistive System) 国家公務員総合職コースがあります。とくに、2年次後期に行われる選考試験を通過し奨学生に採用されれば、無償で講座を受講できる「国家公務員採用総合職試験支援奨学金制度」を用意しています。また、このコースは、中期目標として1年次前期から宅地建物取引士、1年次後期から2年次にかけて行政書士といった法律系の国家資格の取得を目指し、最終目標である国家公務員総合職に向けて無理なくステップアップして臨めるようにも工夫されています。

### ●学外の公務員合格コース

合格実績のある予備校と提携して通常の価格よりも割安な価格で各公務員合格コースを受講することができます。コースには、2年次からの公務員試験のための基礎講座を学習する2年コースの外、3年次からの国家公務員・地方上級・市役所職員のための合格コースや警察官・消防官に備えたコースなどがあり、希望に応じて選択できます。模擬試験や面接対策なども含まれます。

### ●本学には「教職課程・教職センター」があり、教員就職支援を行っています。

[対談]

## 日本を守る 大きな仕事がしたい

### —1年生からの努力の積み重ね で国家公務員総合職に合格

出入国在留管理庁総合職職員。多くの方にとってあまり馴染みのない職業かもしれませんが、この仕事を選んだきっかけや、合格までの道のりについてお話を伺いました。

**中川先生** (以下N) 出入国在留管理庁へのご就職、おめでとうございます。どのような仕事をするところなのでしょう。

**小谷野さん** (以下K) ありがとうございます。出入国在留管理庁は2019年に新しくできた組織なのですが、出入国の管理と外国人との共生社会の実現という二つの柱があります。私は国家公務員総合職として採用され、法令の作成や国会対応、その他入管行政の司令塔として業務を行う予定です。ウクライナ支援に関わる仕事も行っており、すごく忙しいと聞いています。なりたかった国家公務員になれる楽しさと大きな仕事をするこの不安と半々の気持ちで過ごしています。

**N** この仕事を選んだきっかけは何だったのでしょうか。

**K** 元々は厚生労働省を志望していたのですが、労働問題や移民問題へも繋がってきますので、この仕事に興味は持っていました。官庁訪問を行い、実際に働いている方の声を聞いたことで、日本を守ると言っても過言ではない大きな仕事ができるのではないかと思います。若くして出産した友人がいるのですが、出産までの葛藤を近くで見えました。その時に、経済的な問題や環境・制度によって出産を諦めてしまう人が増え、少子化により日本が衰退していくのではないかという危機感を覚えました。この経験が日本を守る仕事がしたいという想いに繋がっています。

**N** 国家公務員総合職とのことですが、國學院大學入学前から希望されていたのでしょうか。

**K** 公務員になりたいという希望は高校生の頃から持っていたのですが、一般職・総合職の枠組みがあることは知りませんでした。大学に入ってK-PLASという国家公務員総合職を目指すコースがあることを知りました。公務員を目指すのであれば、よりスケールの大きい総合職を目指したいと思うようになりました。

**N** K-PLASのコースには面接がありますが、どのように対策されましたか。

**K** 先程お話したように少子化対策にはかなり興味があったので、具体的にどのような政策がとられているのか、国としてどのような指標があるのか、漠然としたイメージではなく詳しく調べて臨みました。また、政治的な話題にも関心があったので、



こやの たくや  
**小谷野 拓哉** さん

Profile

國學院大學法学部2023年卒業(法律専門職専攻)  
就職先：出入国在留管理庁

日頃からニュースを見て知識を積み重ねていきました。

**N** 国家総合職の採用試験と官庁訪問の採用プロセスについても教えてください。

**K** 官庁訪問では実質的な採用面接が行われます。仕事内容や大学での経験等を話した他、逆質問をする時間も多かったです。筆記試験については、初めは複雑な問題が多く苦戦しました。ちょうど1年前から過去問演習をたくさん解くようにしたところ、模試の成績が安定するようになりました。私は商業高校出身で資格試験をたくさん受けてきたということもあり、落ち着いて試験に臨めたのが良かったと思っています。

**N** 過去の経験が今に繋がっているんですね。それでは少し遡って、学生生活について教えてください。法律専門職専攻に入っていたかがでしたか。

**K** 法律専門職専攻は、しっかり勉強したい人が行く専攻だと入学前から聞いていました。取らなくてはいけない単位も多く大変でしたが、この環境に置かれていたからこそ頑張れたと思っています。公務員になりたいという同じ目標を持っている友人も多く、一緒に切磋琢磨できました。2年生のうちに基礎科目の単位はほぼ取り終えることができたので、3年生は公務員試験に集中することができました。

**N** 後輩たちに向けてメッセージがあればお願いいたします。

**K** 1年生の時からきちんと勉強して積み上げていけば、国家公務員総合職に合格できるという前例を作れたかなと思っています。ただ何となく就職できれば良いな、公務員になれば良いなと思っている学生も多いのではないのでしょうか。今を何となく過ごすのではなく、具体的な未来を見据えて行動すると道が開けていくのではないかと思います。

[対談]

## 法律を活かして人のためになる仕事をしたい

### —大学のサポート制度を活用して国家公務員へ

公務員を目指す人が多い職業ですが、その中でも国家公務員試験は難関と言われていて、合格した先輩に試験に向けた勉強やこれからの夢についてお話をお聞きしました。

**佐古田先生(以下S)** 経済産業省へのご就職、おめでとうございます。今どのようなお気持ちですか。

**鈴木さん(以下E)** ありがとうございます。大学入学前から将来は公務員になりたいと思っていたので、長年の夢が叶ってとても嬉しいです。高校で公民を勉強したことをきっかけに法律に興味をもち、将来は法律が活かせる仕事に就きたいと考えていました。その上で、多くの人のためになる仕事がしたい、自分の基盤がしっかり持てる仕事がしたいと思い、公務員を目指して準備をしてきました。

**S** 国家公務員試験は難関だと思いますが、準備はどのように行いましたか。

**E** 入学後まず、宅建に挑戦しました。学部の授業でも宅建の勉強に直結することがあり、1年の時に取得することができました。取得できたことにより自信もつき、モチベーションが上がったように思います。K-PLAS 国家公務員総合職コースというプログラムがあるのですが、このプログラムをどんどん受講し、2年生の終わりに国家総合職の奨学生に選んでいただきました。そこからは、キャリアサポート課と提携先の予備校の講師の方にサポートいただき、コツコツ勉強することができました。毎月1回面談をしていただき、受講の進み具合や志望先のお話を聞いていただいたので、気持ちをしっかり保つことができました。初めは特別区志望だったのですが、勉強していく中で国家公務員一般職を目指したいと思うようになりました。勉強を進めるにあたり國學院大学の制度をととても有効に活用させていただきました。

**S** では、学生生活は試験勉強中心だったのでしょうか。

**E** 試験勉強は常に基盤にはありましたが、それ以外に授業でもたくさんのことを学ぶことができました。また、勉強だけではなく学生団体の活動やアルバイトもしました。学生団体では、色々な大学の学園祭に出展したり、音楽イベントを運営したりという活動をしました。アルバイトは、飲食業や塾講師、テレビ局、球場での売り子等幅広く経験することができました。そしてアルバイトをする中で、幅広い業務に携わる仕事に就きたいという気持ちが強くなりました。最終的に経済産業省を選んだのは、説明会で採用担当の方が、日本の魅力を海外へ向けて



すずき えりこ  
鈴木 絵理子 さん

Profile

國學院大学法学部2022年卒業(法律専攻)  
就職先：経済産業省

PRする業務から、エネルギー庁での業務まで、数年ごとに多岐にわたるお仕事をされてきたと伺ったためです。公務員でありながらそのような様々な仕事ができるというところに魅力を感じました。

**S** 勉強以外にも色々な活動をされたのですね。法学部の授業はいかがでしたか。

**E** 憲法、民法、行政法の授業は、内容が公務員試験に直結していたのでとても勉強しやすかったです。法学部の学生は他学部の学生に比べて公務員試験にチャレンジしやすい環境にあると思いますので、民間の就職活動との両立もしやすいのではないのでしょうか。また、ゼミでは会社法を勉強しました。会社法は公務員試験の勉強の中で携わることがなかったので、知ることができたら楽しいかなと思ってあえて選択しました。

**S** 経済産業省に入省したら、どのようなことをしてみたいですか。

**E** 日本の30年後のGDPは世界的な順位が下がるのではないかと懸念されているのですが、他国の産業対策を参考に改善する方法を考えていきたいです。また、日本企業が海外進出する際に、各国独自の制約があるため、それらを緩和するために動けたら良いなと思っています。電気自動車の推進やコロナ給付金に携わっている部署の仕事にも興味があります。

**S** 最後に高校生へのメッセージをお願いします。

**E** 大学生活は今までにないくらい自由だと思います。自分の意志次第で色々な道に進むことができます。大学入学後、多くの選択がありますが、自分が成長することを貪欲に追い求めることで楽しい大学生活を送ることができると思います。

## 法科大学院(ロースクール)・法学研究科に進学する

### ■法曹三者とは？

法学部への進学を希望するみなさんの中には、将来、大学で身につけた法律の知識を活かせる仕事に就きたいと思う人も多いのではないのでしょうか。このような「法律専門職」として代表的なのは、いわゆる「法曹三者」と呼ばれる裁判官、検察官、弁護士の3つの職業です。それぞれ役割が異なりますが、いずれも法にもとづく正義を実現するための職業です。

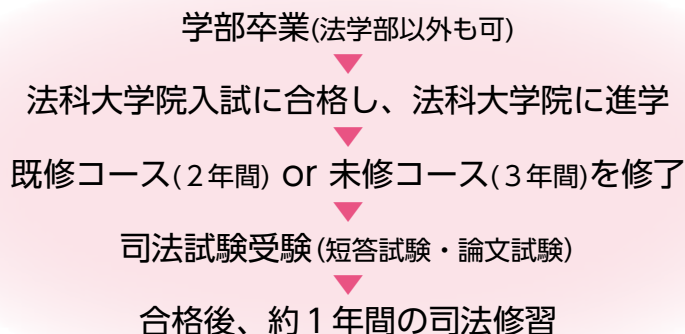
法曹三者になるためには国家試験である司法試験に合格することが必要ですが、この司法試験の受験資格

を得るためには、原則として法科大学院(ロースクール)に進学して一定の成績を修めなければなりません。つまり、大学で学部を卒業した後(学部は法学部に限りません)、さらに法科大学院で学ぶことによって司法試験の受験資格が得られるのです。

法曹三者になるまでの道のりは長くて険しいのですが、法律の知識を活かして正義のために貢献できるのは法曹三者の魅力でもあります。みなさんも法学部で切磋琢磨して法曹三者をめざしてみませんか？

### ■合格までのみちのり

3年次卒業制度を利用して、他大学の法科大学院に進学することもできます。この制度を利用した先輩の話は、30ページに掲載されています。



※在学中にも、一定の条件を満たすことで司法試験の受験資格が得られます。

### ●主な大学院合格実績 (過去5年間)

東京大学大学院法学政治学研究科

千葉大学大学院専門法務研究科

上智大学大学院法学研究科法曹養成専攻

明治大学法務研究科 (法科大学院)

京都大学大学院法学研究科法曹養成専攻

早稲田大学大学院法務研究科

中央大学法科大学院

専修大学法科大学院

他

### ■法学研究科での学び

國學院大學は、法学・政治学をより深く勉強する組織として、「大学院法学研究科」を設置しています(※法学研究科は、法曹三者養成のための「法科大学院」とは異なりますので、注意してください)。法学研究科は、博士前期課程(修士)2年と博士後期課程(博士)3年です。

通常、大学院は学部4年間の履修を終え卒業することが進学の条件ですが、本學の法学研究科は、一定の条件を満たすと学部3年終了後に博士前期課程(修士1年)に進学することができます。特に國學院大學出身者の場合、学部時代の成績が優秀であることを証明すれば、さらに進学しやすくなっています。

[対談]

## 小学生からの夢である 法曹になるために

### 一転専攻を行い、より自分に合った学びを

法科大学院に合格し、小学生からの夢である法曹にまた一歩近づいた先輩から、大学での授業や勉強をする際のコツをお聞きしました。

**佐古田先生(以下S)** 早稲田大学法科大学院合格、おめでとうございます。そもそもなぜ法曹を目指そうと思ったのですか。  
**渡邊さん(以下W)** ありがとうございます。弁護士志望なのですが、小学生の時に高等裁判所が企画した模擬裁判に参加したことがきっかけです。実際に弁護士の役を担って答弁を行わせていただきました。弁護士は弱い立場の人を助けたり、より良い生活ができるようにしたりする職業だということがわかり、目指してみたいと思いました。

**S** 小学生のときからの夢を実現するため、目的意識を持って大学に入学されたのですね。法学部に入学して、いかがでしたか。

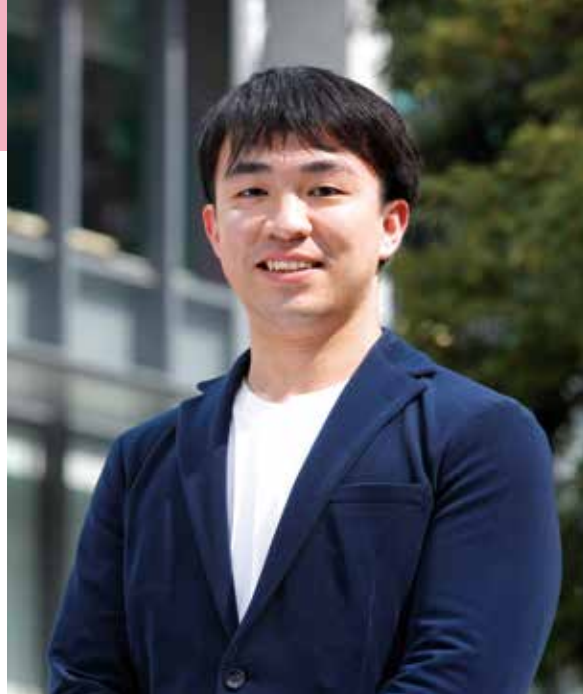
**W** はい、最初は法律専攻に所属していたのですが、法律専門職専攻の友人から話を聞くうちに、法曹を目標にしている自分には専門職専攻の方がより合っているのではないかと思い、2年になる時に転専攻しました。初めて専門職専攻で授業を受けた際、一つの授業から何でも吸収してやろうという雰囲気が生徒の間に漂っていて、衝撃を受けたことを覚えています。2年生はちょうど授業が大変な時期で忙しかったのですが、専門職専攻の授業にも比較的早く馴染むことができました。授業終了後の復習を怠らずに続けることで、点ではなく線で繋がっていくように理解していくことができたのが大きかったです。

**S** 授業の復習を大切にしていたとのことですが、どのように勉強を進めてきましたか。

**W** 学部1、2年生のときは、授業が5時までしっかりあるので、そこからアルバイトがない日は5時間、3、4年生になると時間が多く作れるので、10時間は勉強していたと思います。法律学では、日常で使うことのない用語がたくさん出てくるので、1年生の時は一つ一つ意味を調べ、また、必ず条文を引いて、軸となる部分から逸れることのないよう気を付けながら勉強していきました。そのように基本に忠実に勉強することで、知識が向上したと感じています。法律研究会というサークルに所属していたのですが、先輩から法律の勉強の仕方を丁寧に指導していただき、それがとても役に立ちました。

**S** それでは勉強一色の日々だったのでしょうか。そんなに勉強するのは、大変だと感じませんでしたか。

**W** 3年までは週3回アルバイトもしていましたし、週2回法律研究会のサークルもあったので、勉強一色という感じでもなく、仲間と楽しく過ごす時間もありました。また、高校までずっと野球をやっていたのですが、1日中野球の練習をするのに比べれば肉体的な辛さはありませんし、勉強していて悩んだときに苦しくなっても、そこにも面白さを感じてやっていたので、



わたなべ こうた  
**渡邊 滉太** さん

Profile

國學院大學法学部2022年卒業(法律専門職専攻)  
進学先：早稲田大学法科大学院

そんなに辛さを感じたことはありません。

**S** 高校時代に野球に打ち込んだ経験も役に立っているのですね。これまで打ち込んで勉強をされてきたと思いますが、コツは何でしょうか。

**W** 1年生・2年生の頃は、授業の復習が終わったら遊ぶ時間も確保していたので、遊びきったと思える分、3年生から集中して勉強することができました。メリハリを付けることが大切だと思います。また、スマートフォンをつい見てしまうのを防ぐために、リビングに置いたまま自分の部屋で勉強をするなど、環境作りも工夫しました。

**S** 大学で特に勉強になった授業はありますか。

**W** 関哲夫先生(令和3年度退職)の刑法のゼミがとても勉強になりました。ある論点を取り上げて報告者が報告した後、最後に事例問題が出され、それについて答案を作成し、先生に添削していただいていたのですが、それを継続して行うことで、刑法が得意になったと感じています。そこで修得した答案の書き方は、他の法律にも応用することができました。ゼミのみならず、専門職専攻の法律の授業はどの授業も勉強になりました。自分が先に勉強を進めていって、授業が復習になる形で学んでいき、授業をうまく活用できたと思います。特に予備校に行く必要は感じませんでした。

**S** それでは最後に、高校生へのメッセージをお願いします。

**W** 入学当時は法曹志望の学生が周りにたくさんいたのですが、1年生の終わり頃から難しさに挫折して諦めてしまう人もいました。けれども、すぐもったいないと感じて、早い段階で夢を諦めないで欲しいと思います。1年の時にはわからなくても、勉強を続けることで後から挽回することもできます。最初は食らいついて、そして粘って、自分がなりたかった夢だけを見据えて、頑張ってみてはどうでしょうか。それについて、國學院大學法学部の先生方は親身になって相談に乗ってくださいたり、喜んで質問に答えてくださったりします。勉強しやすい環境にあると思うので、ぜひ國學院大學で環境を最大限に活かして学んで欲しいと思います。

[対談]

## ルールの変革を通して 社会をより良くしたい

### —大学での学びがきっかけで研究者の道へ

大学での学びの中で研究の面白さを知り、研究者として活躍されている先輩がいます。法学部生時代からの研究についてお話をお聞きしました。

**中川先生(以下N)** 大角さんは國學院大學法学部を卒業後、大学院に進まれて博士号を取得。現在愛知学院大学に勤めていますよね。大学入学時から研究者を目指していたのでしょうか。

**大角さん(以下O)** 大学入学時には中学校・高校の教員になりたいと思っていました。中川先生の裁判法A(現在の名称は刑事手続法概論)と刑事訴訟法の授業を受けたことが研究者になろうと思ったきっかけです。緻密に練られた法学の理論がパズルのように面白いと感じ、これを仕事にしたいと思うようになりました。そして、裁判傍聴に行ったことが大きな決め手となりました。傍聴席に被告人の家族がいたのですが、久しぶりに対面できて安堵しているように見えました。身体拘束をすることで、家族や社会との関係性が崩れてしまう。このような状況で裁判をすることは正しいことなのかと疑問を持ちました。刑事訴訟法というルール自体に問題があるのならば、研究者として解決すべき課題だと思いました。

**N** 社会を変革したいという想いで、弁護士を目指される方もいると思います。弁護士ではなく研究者を目指したのはどうしてでしょうか。

**O** 一つ一つの事件の解決も重要ですが、問題を生じさせているルールそのものを変えていきたいと思ったからです。

**N** 大学での勉強はいかがでしたか。

**O** 中川先生が、図書館に行くことを勧めてくれたので、1年生から図書館に行く癖はついており、課題の論文等は図書館で色々調べながら書いていました。高校生までの勉強と異なり、答えがないものを自分で探っていくところに面白さを感じていました。先程お話をさせていただいたように、裁判傍聴で身体拘束について興味を持ったので、ゼミでは身体拘束をテーマに研究を進めました。自分の中で、社会はこのように動いているのではないかという仮説を立て、その仮説の中でどのようにルールを変えたらより良い社会になるのかを考える。これを説得力のある文章として書くことは、作品を作っている感覚に近いものがあり、楽しんで進められました。その一方で、執筆した論文は誰かに読まれて評価されるので、その評価を受け止めなければならないところに大変さを感じました。

**N** ゼミ論文は法学部内の論文コンテストで最優秀賞を受賞されていますね。おめでとうございます。

**O** ありがとうございます。最近読み直してみたのですが、例えばホームレスになっている方を身体拘束する際、無条件で拘束して良いのだろうか。一旦住居を提供して、拒否された場合に住居不特定要件が満たされるべきだということに、いわゆる比例原則の適用をより具体的に検討しています。この考え方が、今行っている法と経済学的な分析に繋がっていると思っています。



おおかど ようへい  
**大角 洋平** さん

Profile

國學院大學法学部2014年卒業(法律専攻)  
勤務先: 愛知学院大学

**N** 法学部生時代の論文が原点にあり、現在に繋がっているのですね。大学院の入試について教えてください。

**O** 何を研究するのか、どのように研究を進めていくのかという目的と計画の部分が第一に問われることになります。もう一つは、語学・専門に関する知識が問われます。自分が専門とする分野について、必要な知識と遂行能力を示すことができれば合格できると思います。法学研究では比較法で海外の法律を見ていくので、語学が必要になります。英語に関しては、高校までの英文法をもう一度やり直すところから始めました。面接では、弁護士や政治家ではなく何故研究者を目指すのかが明確かどうか、そして熱意を問われました。

**N** 大学院ではどのような研究をされましたか。

**O** 修士課程の2年間では、自分が研究したいテーマについてもう一度見直す作業をしました。私はアメリカ法を選択したので、アメリカの論文をひたすら読んで見解を高めていきました。勉強方法自体は基本的に大学時代と変わりませんでした。量と幅がとて広がりました。修士論文のテーマは「黙秘権の不利益推認」にしました。不利益推認というのは、この人は犯人だから黙秘したんだというように、黙秘したことを被告人の不利益になる証拠として使うことです。

博士後期課程の3年間は黙秘権の機能的分析に取り組みました。黙秘権は何故存在しているのかを言語学や経済学、アメリカの歴史など様々な分野を網羅的に見て検証するというをしました。博士論文のエッセンスと発展的な部分を少し足して、判例時報の論文コンテストに応募しました。

**N** 特別賞を受賞されましたね。最後にメッセージはありますか。

**O** 研究者というと才能がある人だけがなれる職業というイメージを持つ方もいらっしゃるかもしれませんが、コツコツ努力を積み重ねられる人は向いていると思います。毎日語学の勉強をする。本を読む。文章を書く。1つ1つは誰にでもできることですが、そうした日々の小さな蓄積こそが才能よりも重要だと思います。研究はやりがいがあり、面白いです。才能がないと諦めずに、ぜひ一つの選択肢として考えて欲しいと思います。

# 3年次卒業学生対談

國學院大学の法学部では、一定の条件を満たすと3年次卒業(早期卒業)制度が利用できます。今回は加藤雷基さんに3年次卒業を目指した経緯や専門職専攻での学びについてお話を伺いました。

**中川先生(以下N)** 本日はよろしくお願いたします。まず初めに法曹を目指したきっかけを教えてください。

**加藤さん(以下K)** 本がすごく好きなので、最初は文学部を目指そうと考えていました。進路を考える中で、法学という学問は言葉扱う学問だと知って興味を持ちました。勉強したことを専門に扱う職業に就きたいと考えていましたので、法律を扱う専門職である法曹を目指すようになりました。

**N** 目指されているのは弁護士ですか。

**K** 大学に入った段階では弁護士を目指していました。今は決め切ってしまう前に修習に進んだ段階で決定したいと思っています。

**N** 國學院大学を受験される際に、法律専門職専攻を選ばれたのは何故ですか。また、入学されていかがでしたか。

**K** 少人数制であるところに惹かれました。一生付き合える仲間に出会えるだろうと思いましたが、きめ細やかな授業が受けられるだろうと思いました。ちょうどコロナウイルスが流行していた年で、対面授業が始まったのは2年生からですが、人数が少ない分しっかり見ていただけることをそこで実感しました。法学は唯一の正解がない学問で、自分で考えることに楽しさを感じました。何かを覚えなければいけない時に、意味付けのない状態で覚えることが苦手なのです。理解するにはどうしたら良いだろうと自然と考えていたので、自分で考える法学という学問が合っていると感じていました。

**N** 法律専門職専攻のカリキュラムはいかがでしたか。

**K** 2年生の段階で行政法も含めた七法に触れることができたのがとても良かったです。多くの課題をこなすことが勉強になり、力が付きました。2年生の段階で法科大学院や司法試験に向けた勉強を始めていたので、授業の期末試験を、法科大学院受験本番に向けた練習と捉えて受けていました。3年生の前期末までに取れる単位は全部取れていたため、後期では時間ができました。そこで、授業でやってきたことをベースに、プラスアルファで試験に向けた準備をしていました。

**N** 2年生の段階で法科大学院に向けた勉強をしていたとのことですが、予備試験受験は考えませんでしたか。

**K** 予備試験に合格できるレベルになれるようにはしていましたが、より専門的な環境で法律を学びたいという気持ちがあったので、法科大学院に進みたいと思っていました。3年コースと2年コースがありますが、2年コースは司法試験と同じ事例問題が出る試験なので、中間地点の実力を確認するためにも2年コースの法科大学院に進みたいと考えました。

**N** 早期卒業制度についてはいつ頃知りましたか。

**K** 法律研究会というサークルの先輩方と雑談をしている時に知りました。時期としては2年生の前期末だったと思います。単位を落とさず取れていて、GPA\*も良かったので狙ってみようと思いました。

## Profile

國學院大学法学部2023年卒業  
(法律専門職専攻・早期卒業制度利用)  
2023年4月に東京大学法学部政治学研究所  
法曹養成専攻入学



かとう らいき  
加藤 雷基 さん

**N** 法律研究会には優秀な先輩方がたくさんいますよね。

**K** はい、早期卒業している先輩方もたくさんいます。試験では答案を書くということが非常に重要になります。どれだけ知識を持っていてもそれを的確に表現できなければ意味がないからです。法律研究会では答案を書く機会がたくさんありました。他の学生と自分の答案を見比べたり、自分の答案を見てもらって書きたかったことがどれくらい他者に伝わるのかを確認したりすることもできました。勉強していて納得できないところは先輩に質問させていただいたり。とてもお世話になりました。

**N** 最後に、後輩へのメッセージをお願いします。

**K** 人との出会いを大切にしたいです。独りよがり勉強すると間違った方向に進んでいってしまうと思うので、他者の声は貴重だと思います。特に法科大学院や司法試験を目指すような方は勉強だけに目が行きがちだと思いますが、人との議論や雑談がどこかで生きてくるのではないかと思います。

\* GPA: Grade Point Average. GPA = (各科目の単位数) × (評価の GP) の総和 / 履修登録した総単位数



## 入試制度について

### 入学試験……多様な入試制度

法学部では、様々な能力を有する学生を幅広く集めるために、多様な入試の制度を設けています。

### アドミッション・ポリシー…法学部が求める学生

法学部は、法律学・政治学に関する知識・理論を理解し、これらを活用して価値観の多様化する現代社会に主体的に参画し、社会の様々な分野で活躍できる人間を育成します。このため本学部は、本学部で法律学・政治学の研鑽に努めることに強い意欲を有し、本学部の教育課程を通じて培った専門的知識や能力を活かして、社会に主体的に参画したいと考える学生を受け入れます。

●求める人材、期待される入学者像 ……とくに次のような人材を求めています。

#### 法律専門職専攻

- 法律の専門的知識を活かす職業に就くことを目指しており、それに必要な基礎学力を持つ者

#### 法律専攻

- 法や政治に関心を有し、社会の様々な分野で活躍したいという意欲がある者

#### 政治専攻

- 政治に関心を有し、将来政治に関する職業に就くことを目指す者、または、「よき市民」として政治に積極的に関わる意欲を持つ者

### 法学部の入試の種類と日程

11月中旬 公募制自己推薦(AO型)・学士入学・一般編入学

11月下旬 指定校推薦・外国人留学生

1月中旬 V方式(大学入学共通テスト利用型)

2月上旬 A日程(3教科型・得意科目重視型・学部学科特色型)

2月下旬 法学部特別選考

3月上旬 B日程(2教科型)



	定員構成	AO型	V方式	A日程			法学部特別選考	B日程
				3教科型	得意科目重視型	学部学科特色型		
法律専門職専攻	51人	—	○	○	○	○	○	○
法律専攻	399人	○	○	○	○	○	○	○
政治専攻	50人	○	○	○	○	○	○	○

(参考) 2022年度における募集人員。最新の情報については、國學院大学のホームページをご覧ください。

## AO型・V方式・A日程入試・法学部特別選考のアドバイス

毎年、様々な受験生から不安の声が寄せられています。無用の不安を抱かずに、安心して受験に挑んでいただけるよう、法学部が独自に出題するAO型入試と、志願者が多いV方式、A日程、そして、「法学部特別選考」についてもこの場を借りて少しアドバイスをしたいと思います。

### ◆AO型

- ALTレポートの作成に苦勞される受験生が例年多いです。確かに大変でしょう。しかし、このレポートをきっちり仕上げることができるということは、大学の授業において課される様々なレポートや答案の書き方ができているということの意味します。今あなたが経験している苦勞は、入学後に必ず報われますよ！
- オープン・キャンパスの「AO型入試説明会」にて具体的なアドバイスをいたします。また、法学部webページにも有益な情報を掲載しますので、熟読してください。
- 2022年度の法律専攻を例にとると、募集人員は26名だったのですが、最終合格者は43名でした。國學院大學法学部でやっていけるというレベルに達していると私たちが判断したのに、相対評価の手法を用いて1点刻みで不合格にする、ということはいたしません。ご安心ください！

### ◆V方式

- V方式は法学部の他専攻や、他学部他学科と併願可能です。併願される場合には受験料割引制度が適用されます。詳しくは一般入学試験要項(受験ガイド)をご覧ください。
- 予備校の合格予想点が異常に高く出る場合があります。予備校の合格予想点はあくまで目安にすぎないと考えてください。

### ◆A日程

- A日程の入試は、3専攻全て、3日間実施されます。募集割合は、3専攻全て、原則3日間均等ですが、志願者数により調整が行われることがあります。したがって、A日程の3日間のうち、どの日を受験すれば有利でどの日を受験すれば不利ということはありません。お好きな試験日をお選びください。
- 後述のように、絶対に國學院に入りたいので複数回受験したいという方を支援するために、受験料割引制度を用意しています。どうぞご利用ください。
- 3日間とも、素点ではなく、偏差値で判定されます。例えば、——あくまでも例ですが——世界史を選択した友人が70点、日本史を選択したあなたは60点だったとします。しかし、世界史の平均点が70点だったとすると、友人の偏差値は50になります。日本史の平均点が60点だったとすると、あなたの偏差値は50になります。素点では10点の差があるのに、合否判定で用いられる偏差値は同じとなるのです。このように、選択科目をどれにするかによって有利・不利の差がつかないように、偏差値で判定する方式をとっています。
- A日程2日目の入試は、「得意科目重視型」で、最高成績の科目を2倍に換算して判定されます。このような方式をとっているため、「自分には際立った得意科目がないから、この入試では不利なのではないか」とお悩みの方はいらっしゃいませんか？ そのような悩みは不要です！ 他を圧倒するような超得意科目を持っているという受験者の数は、全体の中のほんの一握りにすぎません。「たまたま何かの理由で少しミスした科目があったとしても、一番良かった科目が2倍換算されるので、ミスをカバーできる入試方式」とお考えになり、不安ではなく希望を抱いてチャレンジしていただければと思います。
- A日程3日目は「学部学科特色型」です。法学部では3専攻全てにおいて、「3教科受験だが、そのうち上位2科目の偏差値合計で判定」という方式になります。この判定方式では、例えば当日、緊張してしまって1つめの科目の解答を全て1問ずつずらしてマークしてしまった！という場合も、回復可能です。なにせ、その科目は判定の対象に入らなくなるのですから(0点だと別ですが)。また、どうしても受験日までには不得意科目を十分に克服できなかったという方も、他の2科目で存分に勝負できるので、不得意科目が1つあるということが不利に働きません。ぜひチャレンジしてください。

◆**法学部特別選考にもご注目ください！**

- 法学部特別選考は、法律学・政治学に強い関心を持ち、その勉学に積極的・自発的に取り組み、学ぶ意欲がある方を対象とする、新しい入試方式です。この入試では、①みなさんが受験されたV方式またはA日程の点数、②みなさんがお書きになるエントリーシート、③高校の調査書の内容、をそれぞれABCD評価により総合的に判定します。したがって、V方式またはA日程では不合格となってしまったとしても、この「法学部特別選考」では合格となることがあります。國學院大學法学部に何としてでも入りたいと強い意志を持つ方は、V方式またはA日程を受験のうえで、ぜひこの入試にもチャレンジしてください。

◆**國學院大學法学部の魅力をあらためてご確認ください！**

- 以上、受験を考えているみなさんに安心していただくためにいくつかのアドバイスをしてきました。無用の不安から解放されたところで、あらためてこのパンフレットの「法学部長挨拶」からじっくり読み直していただきたいと思えます。高い就職率、夢をかなえている先輩たちの声… 國學院大學法学部に積極的にチャレンジしよう！と提供いただける情報がたくさんあると思います。そして國學院大學法学facebookページもぜひ継続的にのぞいてみてください。どうか、不安ではなく、希望を抱いて、積極的な気持ちで受験に臨んでください！

◆**國學院大學法学部にぜひとも入学したいという方のために、複数回受験のすすめ**

- 前述のように、V方式では他専攻や他学部他学科との併願が可能です。A・B日程では、受験日が重ならない限り、異なる専攻を併願して受験することや、一つの専攻を複数回受験することが可能です。そして法学部特別選考は、V方式またはA日程を受験される(た)方が受験できます。以上のように複数の受験機会がありますので、1つの試験で失敗したとしても他の試験で再挑戦でき、それにより合格を手にした方は結構いるのです。みなさんもぜひ、がんばってください。応援しています！
- 受験生のみなさんを支援すべく、複数回受験される場合には受験料割引制度をご用意しております。詳しくは一般入学試験要項(受験ガイド)をご覧ください。

## オープン・キャンパスとのリンク

オープン・キャンパスにおける法学部の企画は全て渋谷キャンパスで行います。

\*開催日程、内容は変更となる場合があります。本学ホームページにてご確認ください。

◆**2023年度オープン・キャンパス日程**

**8月5日(土)・8月6日(日)・8月26日(土)**

※詳細については、國學院大學のホームページをご覧ください。

◆**オープン・キャンパス法学部独自企画**●**國學院大學法学部の特色説明会**

國學院大學法学部の魅力を説明します。志望校にす  
るか否かの判断材料にしてください。

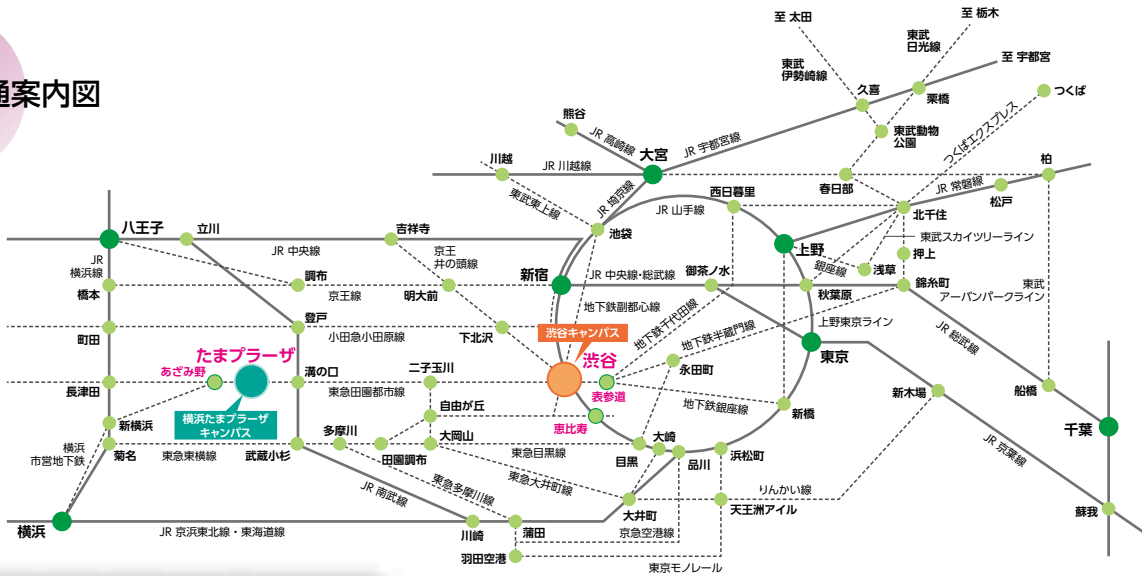
●**AO型入試の説明会**

AO型入試の対策を一般的にアドバイスします。

●**法学部相談ブース**

法学部の教育システムや入試対策について、様々な質  
問にお答えします。AO型入試を考えている方が、選考  
に備えた準備をしていて疑問点が生じた場合等には、  
遠慮なくブースを訪れ、質問をするとよいでしょう。

## 交通案内図



## 渋谷キャンパスへの行き方

### 渋谷駅から

**徒歩** JR(山手線)、東京メトロ(銀座線・半蔵門線・副都心線)、東急電鉄(東横線・田園都市線)、京王電鉄井の頭線から徒歩約13分  
JR埼京線・湘南新宿ライン 新南口から徒歩10分

**バス** 都営バス(東口バスターミナル54番のりば学03日赤医療センター行)「國學院大学前」下車【所要時間約10分】

### 表参道駅から

**徒歩** 東京メトロ(銀座線・半蔵門線・千代田線)から徒歩約15分

### 恵比寿駅から

**徒歩** JR(山手線・湘南新宿ライン)、東京メトロ(日比谷線)から徒歩約15分

**バス** 都営バス(西口ロータリー1番のりば学06日赤医療センター行)「東四丁目」下車【所要時間約10分】



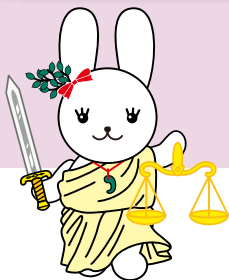
## 法学部ホームページの紹介

國學院大學法学部ホームページ(HP)では、入試に関する情報や授業に関する情報を随時載せていきます。本学法学部のことをもっと知りたい方は、一度のぞいてみてください。

國學院大學法学部HPアドレス

<https://www.kokugakuin.ac.jp/law/>

**KOKUGAKUIN UNIVERSITY**  
Faculty of Law



「こくぴよん 法学部バージョン」

ローマ神話に登場する正義の女神ユスティティア。左手の秤は衡平を量るもの、右手の剣は不正と闘うためのもの。まさに世界の平和と秩序を守り、正義を実現するシンボルです

もっと日本を。もっと世界へ。



**國學院大學**

〒150-8440 東京都渋谷区東4-10-28

TEL 03-5466-0141(入学課)